京城日報　夕刊

京津方面に危機至らば 滿洲部隊から派兵する
支那政局の推移について 陸相から首相へ諒解

【東京電話】白川陸相は五日午後官邸における田中首相のテモント氏招待宴終了後特に首相と會見し支那政局の推移に關し左の如く報告してその諒解を求めた

陸軍當局としては奉、山兩軍の積極進展を見、京津方面危險に瀕するが如き場合は在留邦人の生命財産を保護する自衛上の立場に渉からず手薄を感ずるを以て、萬一の場合は滿洲駐屯軍より相當部隊を增派したい意嚮である

今のところ其必要なし

【東京電報】奉天對山西の戰局に關し軍部においては差當り兩軍は死命を決する交戰をなすとは豫想せず從つて京津方面への增兵については目下その必要を認めず第九師團より分派された三個中隊と現に京津にある第五師團の三個中隊の交代も豫定通り實施することゝ決定してゐるが萬一この豫想に反し兩軍交戰を敢行しひいて京津地方が增兵を必要とするに至つた場合は關東軍（滿洲駐劄）中より發遣する意嚮である

京漢山東の兩線に 奉軍討伐の出師
成立したる馮閻妥協の內容 その實現は尚疑問

【北京五日發】閻錫山、馮玉祥兩者の間に諒解のなつた諸點は次ぎの如くである

一、山西軍は京津線京漢線兩方面より奉軍討伐に出動し直隸占領を目的とす
二、國民軍の主力は隴海線より山東方面に進出す
三、國民軍の一部隊は京漢線より北上し山西軍と協力して奉軍に當る
四、國民軍は山西を通過せしめること
五、山西側は河南陝西省及び山東における國民軍の地盤を承認す

以上の如くであるが國民軍の主力はなほ[illegible]してこの諒解が實行されるかは疑問とされてゐる

宣化に張る第一防禦線
この方面からの關內進入は不能

【北京五日發】奉天軍の張家口撤退は同地が防禦困難なる戰略上の理由によりはじめよりこれを死守するの意なく浮き足となつてゐた爲で湯玉麟氏の後援部隊到着を待つて宣化を第一防禦線とし山西軍の東進を食ひ止める方針である山西軍はこの方面よりの關內進入は殆ど可能性なく結局晉奉戰局は京漢線方面で發展するものと見られてゐる

奉天軍戰備に汲々

【北京五日發】奉天軍は目前に迫る總攻擊の大會戰を重要視し山西軍の進出に備ふべく平漢線方面の鐵路を破壞し新陣營を築き戰備を整へつゝあり

▽…有馬ホテルに納つた戀の蔣介石氏【…】

小市街戰

【北京五日發】張家口の守りを失つた奉天軍は三日夜鐵路を破壞して宣化方面に退却したが第十軍の一部は張家口に殘留つて市中掠奪中眞つ先に入城した山西軍便衣隊と衝突し市街戰の後敗退した

山西の騎兵隊 易州へ進擊
省境靈邱に集めて 計畫着々と進む

【天津五日發聯合】山西軍は騎兵を山西省靈邱に集中し易州の奉天軍を目指して突進する計畫である

便衣隊の強襲空し
正定附近の前衞戰

【北京五日發聯合】山西便衣隊はその一千は三日滹沱河を渡渉し正定附近の奉天軍前衞を強襲したが失敗に終りその大部分は奉天軍の爲めに武裝を解除された、次いで山西軍の本隊は進出中である

娘子關に總攻擊
京漢沿線は奉軍が攻勢

【北京五日發聯合】京漢線の奉天軍は總司令部を保定に置き新樂方面にその主力を集中し準備全くなつたので五日夜か又は六日拂曉娘子關を目標に總攻擊を決行することに決した、この方面の兩軍は奉天軍およそ四、五萬、山西軍六ヶ師およそ四萬と稱せられ勢力ほゞ伯仲してゐる

またも傳へられる 段氏の擁立運動
巨頭の密使の來往頻りに 安福派の活動猛烈

【東京電報】奉山兩軍の戰況は昨今著しく奉軍に不利な情報續々外務省に達しつゝあるが五日午後外務省に達した情報によれば四日山西軍の便衣隊は早くも北京に入り込み「打倒張作霖」その他種々の宣傳ビラを撒布した外奉天派部內の有力者に對し或種の運動を試みるに至つたので人心は極度に動搖しはじめた然しここに注目すべきは安福派の策動猛烈なるものありその結果として閻錫山氏はじめ馮玉祥、唐生智兩氏に至るまでその密使を天津在住中の段祺瑞氏のもとに派し殊に閻錫山氏の密使はしばしば段祺瑞氏と會見し時局につき懇談を遂げてゐるとのことである、かくて張作霖氏下野の際は勿論假令ひ奉山兩軍の妥協成立のあかつきも段氏を擁立して局面を收拾せしめやうとの機運がますます濃厚となつて來た、若し段祺瑞氏が再び政權を握ることになれば武漢派の唐生智や馮玉祥に對しても威令行はれる關係であるからこの成行に對しては外務當局も注意を拂つてゐる（寫眞は段氏）

ユ機出發 リスボンへ

【アムステルダム五日發】四日シエリンゲウオンデに不時着陸した訪米ユンケル機は五日朝リスボンに向つた、同機はリスボン、アゾレス群島、ニューファンドランドを經てニューヨークに至る豫定

ユ機着水か

【リスボン五日發】ドイツの訪米ユンケル機と傳せらるゝもの、リスボンを去る五十八キロの海岸に着水した

既定經費節約 二千七百萬圓
陸軍の八百五十萬圓を筆頭に 各省側は依然反對

【東京電報】三土藏相が四日閣議に提出した既定經費節約額は總額二千七百萬圓でこれを各省別に示せば（單位萬圓）

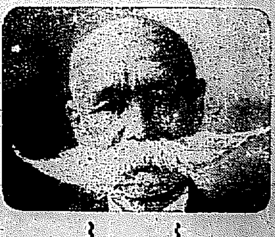
外務省	一二〇
內務省	六〇〇
大藏省	一五〇
陸軍省	八五〇
海軍省	七五〇
司法省	一〇〇
文部省	二五〇
農林省	一二〇
商工省	一一〇
遞信省	六五〇

であるしかして右に對し各省側は例年の如く反對意向強いものがあるが大藏省側は歲入狀況不良で財源捻出甚だ困難な狀況を見て絕對的に整理節約の必要なる旨を主張してゐる

刑務所長會議

刑務所長會議第三日は前日に引つゞき六日午前九時より開催、時節柄により午前中は各所長提出意見の說述あり午後は協議事項を討議し午後六時半より朝鮮ホテルにおける松浦城大總長の招待宴に臨むはず

航空講演會



時日▽▲十月八日午後七時
場所▽▲本社來青閣
講師▽▲長岡外史將軍
聽講▽▲無料

京城日報社

船舶無電法 近く施行
內地法を其まゝ延長か

遞信局では來年度の新規計畫たる東海岸無線局の設置と共に海岸無電局が大增設されるのでこれと同時に內地に倣つて船舶無電施設法を發布すべく立案を進めてゐる

同法は昨年十一月內地關東洲同時に施行され二千噸以上の船舶は遠洋、近海何れの航路を問はず強制的に無線電信の施設を行はねば航海が出來ないことになつてゐるもので同法の施行と共に船舶は一旦遭難等の危急の場合救援が速かに行はれ沈沒行方不明等の危險率が少くなる譯であるが朝鮮は內地の同法をそのまゝ延長施行のこととなる模樣である

廣範圍に亘る 海軍の定期異動
大演習直後の 首腦部會議で決定

【東京電報】十二月一日行はるべき海軍定期異動將官級および異動は大演習直後十一月初め首腦部會議を開き正式決定をなすはずで首腦部異動の主なるものは左の如し

軍事參議官 大將 竹下勇
待命被仰付 橫須賀鎮守府司令長官 大將 安保清種
補軍事參議官 吳鎮守府司令長官 大將 谷口尚眞
補橫須賀鎮守府司令長官 佐世保鎮守府司令長官 中將 古川鈊三郎
補軍事參議官 第二艦隊司令長官 中將 吉川安平
補吳鎮守府司令長官 舞鶴要港部司令官 中將 大谷幸四郎
補佐世保鎮守府司令長官 海軍次官 中將 大角岑生
補第二艦隊司令長官 艦政本部長 中將 山梨勝之進
任海軍次官 軍令部出仕 中將 小林躋造
補艦政本部長 軍令部出仕 少將 原敢二郎
補練習艦隊司令官

富民協會役員

本社顧問木山彥一氏が現金二十萬圓と田畔と土地二百六十五町九反五畝四歩を提供して農事改良、耕地整理のため財團法人富民協會を設立し（事務所大阪府泉北郡高石町羽衣）たることは既報の通りであるが決定した富民協會の役員は左の通りである

理事長 木山彥一
理事 井原百介、渡邊勝三、杉山幹、下田勝久、藤井公平
主事 西村健吉
監事 三浦喜一、木山直雄
顧問（イロハ順）井上準之助氏、橫井時敬氏、男爵山本達雄氏、子爵後藤新平氏、農學博士吉岡由貞氏、男爵田健治郎氏
評議員（イロハ順）石黑忠篤氏、林市藏氏、農學博士橋本傳左衞門氏、岡崎邦輔氏、法學博士岡實氏、鎌田勝太郎氏、農學博士加藤茂苞氏、米山梅吉氏、農學博士大工原銀太郎氏、町田忠治氏、松岡正男氏、高石眞五郎氏、農學博士近藤萬太郎氏、有吉忠一氏、佐伯理一郎氏、木村久壽彌太氏、法學博士下村宏氏、砂川雄茂氏、

對山錄

蔣介石氏の問題がこれから當然起つて來る、それは當然である、在支邦人の生命財産が脅かされるからである。

◇

破落戶とは何ぞや、次第々々にわからなくなる。」

◇

『ナリキン』がさきに輸出され今度は『モボ』『モガ』の輸出イギリスに襲んならんとすと。といはれる程の代物でもないのに。」

◇

妻子を殺して自殺するといふ人の心持がわからない、わかる位なら自殺はしはしない。」

◇

タバコ會社の社長は青木、水口、甲野、乙川、それから……何、どうせヨタなら帝王の外はだれでもよい。」

◇

四位の爵位者が金剛山見物に來る。山頂をきはめたら三位にして上げるなどウッカリはいへぬ彼の九十一老のことだ、登りかねない、生半の險もあるから。

◇

そろそろ火事季節に入る、火の用心さつしやりませう――オ、さ。ふざけてはいけない、ふざけるところに、ぶ用心がある。

◇

石光雄氏の鮮銀入り決定」

原敢二郎少將、補練習艦隊司令官。

幕末秘錄 劍俠艶魔（五九） 渡邊默禪
死の絕壁

ちやうどその隙もある、なも家の方に駈込んでゐたはずの議吉はむつくとおきあがつて、

『阿母。一寸出かけて來るよ』

と急いで帶を締め直した。お瀧は驚いて、

『あれ、まだ寢ねえのか、どこへゆくだ』

『細六小父哥のところよ、考へて見るとやつぱり、今晩中に話を川さなけりや義理が惡いや。あれほど私のことを心配してくれた人だ嬉い話しは一刻も早く聞かせてよろこばしてやりてえのさ』

『それもさうだけんど、くたびれてる體をわざわざ立たせなくとも明朝でも遲くはなかんべえ。いゝから寢てろ』

『なあに、遠い所ぢやなし、目と鼻の間じ小浦だ。チョックラ義理を濟まして來ようよ。どうも眞人間に返つて見ると、自分の勤めッてえことが大切になつて、何をのけてもその勤めを果してしまけれえうちは、おつおつ落ついちやゐられねえから、妙なもんだなア、おッかア』

『汝もそんな料簡になつてくれたかよ。有難いことだ。ぢや早く歸つて來い。もう月も落ちたゞえから、提灯を持つていけ』

『いや、灯なんかいりやあしねえ小兒の時分からあるきつけた海路だもの、目をつぶつても大ッ子と騷ッくらができらあな』

戶をあけて表へ飛び出した議吉は、ぱたぱたと草履の音をさせて十間程家の前を離れてから、その草履を脫いで帶にはさみ、尻をくるりと捲くつてはだしのまゝ小足りした。そして我家の横にある納屋から廿尋ばかりのしゆろ繩を持出し、繩を肩にぬけて屋後の松山へ上りはじめた。

山は海に臨んで數町あまりの長い嶺を廻らしてゐた十丈內外の高さを持つた斷崖にうちつける磯は亂礁の間に恐ろしい渦を成してつねに艪を近づけさせない崖の上には少くも三百年の齢を經た老松と雜多の灌木とが茂り合つて遠くから望むと祭りの山車をひく飛龍に紙のしりがひを飾りたてたやうな美しさをおもはせる

議吉はとこの山とは幼なじみであつた。崖を走る蟹をつかまへたり、岩をさぐつて海藻をとつたり、時には鷂で小島を捕へたりすることは彼の日課であつた。さ、どこにどういふ枝振の松があるとか、どんな形をした巖があるとか、そんな少年時代のおぼろげな記憶すら今もなほ、少し考へさへすれば、すぐと頭に浮いて來るほどの親みを持つてゐたましてこの浦の古跡――自分の家に最も近く、殊に要所の峯に占有されつゝあつた。秘密の暗礁が、彼より忘れ去らるべき理由はない。

彼は間もなく崖の頂上にとどいた。

『あゝ、恐い。眞夏でもこゝへくると、ひやりとしたんだからなアオツト、何でもこいつらしいぞさうだ。この松の下だつた』

松の木につかまつて崖下をみおろした彼の眼に映るものは、凄絕な夜の海の姿だつた。眼らな礁は墨黑色の背のやうな黑黑色の波頭を立ててまつしぐらに寄せて來ると、それが直下に角度をなした石壁の腹を目がけて、いきなり打突かる。どうどう。ドン[illegible]やうな咆哮の響と共に、そこでもこゝでも二三丈の高さに跳躍する波は、やがて煌光となつて瀑霧のやうな飛沫をちらし、下に瞬はつた磯石層を一緒にしてぐるぐると渦巻きながら、ナーとひいてゆく。透げおくれて鍵る泡は、雪をひつかきまはしたやうな白さを、はつきりと夜目にうつして見せる。

『よしッ』

彼はうなづいた。持つて來たしゆろ繩でまづ自分の體をしつかりとゆわへてから、その端を松の根にかたく括しつけた。そして何度かひいてみて、つるりッと崖を滑り落ちた。足の爪先は岩の凹凸、危險な空間へ巧に重心を取いて、するすると一丈ばかり降りた。

『そら、めつけた。これだッ』

石壁の或るケ所に一つの孔があつた。そこからほのかに火の明りが洩れて來くのである。

あすの天氣【7】

氣壓は本邦と朝鮮に高く滿洲方面は氣壓が低い南岸は曇、その他は一般に天氣がよい、明日は概ね晴れるが後曇る

豫報 晴後曇

溫度 六日正午 [illegible] 五日最高 [illegible] 最低 [illegible]

仁川滿潮表（七日）午前一時廿分 午後一時四十五分

最も近代的な器械療法の偉力
磁氣療養器の發明

凡ゆる身體組織は、極めて微妙巧精なる機關から成立つてゐる。その機關の微妙なる運轉が即ち生理作用で、これが何の故障も無く調和してゐる間は、何時も健康體であり得るのである。處がこの機關が極めて精緻であるだけ一寸でも障害が起るとか、機關全體の運用が不調和となり、所謂疾病を惹起すのである。古人の「氣血調はざれば萬病生る」と云ふは誠に至言である。自然療器オキシヘーラーは、恰も此の機關に一大動力を供給するもので、即ち本器獨特の磁氣作用は、人體構成の要素たる細胞組織を刺戟して心臟に波及し、其運動を強く正しくする。從つて呼吸は深大に行はれ酸素の吸收力は增して、淨化せる血液の循環は良好となり、新陳代謝は活潑に行はれて老廢物の排泄は圓滑に營まれるのである。斯の如くしてオキシヘーラーは、此の生理機關の運轉を一層に促進し助成するため、健康增進に疾病回復に最も偉効を奏するのである。

二十三號實驗例（二〇〇頁）進呈 來會者無料實驗の需に應ず
東京市牛込區神樂町一ノ一 オキシヘーラー獎勵會 電話牛込長 一二〇四・二二〇五
特約店 京城府觀水洞一四七 白石元喜

痔疾專門 京城肛門病院 明治町二丁目通り公設市場下 電話本局二、七一二 入院隨意

自動車の通信教授
▼新學期開始!!入學に絕好の機會
山田自動車學校

絕對確實 利殖法 ハガキ申込次第案內冊子無代送呈
確實にして最高利殖希望者必讀・債券所有者必讀 債券活用利殖之秘訣
日本債券利殖組合

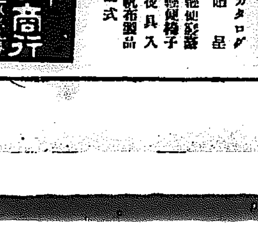
旬刊誌 日本佛教新聞 創刊滿六年 社長 眞繼雲山

西洋剃刀 バリカン 安全剃刀 其他理髮用具一切卸 カタログ進呈

東京市淺草區新福井町五番地 中村富雄商店

りん病 秘法

各種天幕 雨覆 日除 テント



旭テント商會 カタログ呈

都市爭奪リレー

出發 第五日——第六日 午後十時四十分
所要時間 百〇八時五十六分

手爭奪都市
●紅軍手爭奪完了
○白軍手爭奪完了

鐵道走破哩數
紅軍 五百四十一哩一分（前站古茂山：會寧：潼關鎮 六日午前十一時五分潼關鎮着）
白軍 五百七十四哩九分（潼關鎮：會寧：古茂山：新站 六日午後一時十四分新站着）

終端驛

白軍

調子外れの唄に 煩された古茂山の一夜

惡夢に襲はれ汗びっしより

古茂山にて 第二走者 秋田選手

何といふ寢苦しい一夜だらう。古茂山に唯一軒の宿屋に泊ったまではよいが、九時頃から夜中の二時頃まで同じ宿に陣取った一隊が騒ぐ。耳について、どうしても眠られぬ。けれどころか今度は泣くが如く、笑ふが如く實に奇妙な安來節をよつ拂ひ婆さんがやり出すと、續いてリズムを全く無視した四十銭節までやり出す。實にたまつたものぢやない。少々の醉拂ひ位ではかへつて聞き手があると見て調子はづれの聲を出す。やつとおさまったので『滿州鐵道へ向ってゐる山岸紅軍選手と六日の夜は潼關鎮か、同じ船だナア！』と思ひつゝやつと眠ると、妖怪におそはれた夢を見て汗をびっしよりかいて居る、そのうちにやっと夜があけた。眠いことおびたゞしいが、勝つためなら、ことにけふ六日は古茂山、新站を爭奪するが、この地方は鬱蒼たる大森林と、奇巖怪石溪谷等で山岳の眺めはまたかくべつと聞いて、元氣ももとにもどつた、午前九時五十分いよく出發（古茂山にて白軍秋田選手）

紅軍

馬で越へた 淸正に感服

潼關鎮から一氣に

會寧にて 第一走者 山岸選手

會寧自動車部の近藤さんや森脇さんに迎へられて會寧の市中に入った。もう一ヶ月たてば氷が張るか、奥地では雪が降ったなど〻聞いて、寒い會寧の話を聞いて、夜風は寒い會寧の一夜を送つた…

本部記

紅軍　作戰の巧妙さに各方面から口を極めて賞讃されてゐる紅軍は悠々北端を極めて、今夕淸津から乘船これをほんとうの吳越同舟だが、白軍のみぢめさ、古茂山驛で安來節に祟られた上、步兵で愚いと來た、いよく沒落の悲しき運命に近づいたか？ 紅軍が新站に乘り込んだ、午前七時、豆滿江の風致、鐵道が見ゆる。十一時十五分潼關鎮着、鮮滿北端のサインを受け直に引返し會寧の驛を一氣に淸津に疾走す

一夜をふるへて眠つた。阪原さんは歌がうまい。よい調子で『なかしや淸正馬でも越すが、今は鐵道でこられます』と歌つて會寧の歷史はこの歌にうたひこんであるのだといつた。つまり淸正の山越は馬だつたが今は鐵道でゆつくりと行けるといふ、その馬と鐵道を比較してくれといふ譯である。こゝまで來るには鐵路遙いが、其かみの淸正が馬にもあれ、よく飛んで來たものだと思はせられた會寧は山の麓の街道…

白軍　五日は白軍が紅軍をリードし、秋田選手は國境山河の秋色を賞でながら、遊山氣分だと洒落飛ばして來た。けふは、古茂山が淺厚となった、白軍のあの作戰振りでは、あわてくさつて、前後の見定めもなく目的を迴る汽車へ見れば乘ると云ふのだからこの先も知れたもの元山から京城までは紅軍にいつて來るとして、さて京城からはあわてゝためいて手がかな列車にとびのるだらう。そうとすれば最後において紅軍が西鮮間の勝大局を逆轉し得ない白軍のみぢめさには敵ながら一掬同情の涙、オイ給仕、紅軍祝杯の準備は出來たか

首謀者七名 更に無期停學

卍を極めた學校側 父兄に通知を發す

盟休騷ぎを惹起した京城中央高普校では、既報の通り二、三年生十六名に對し無期停學處分に附したが、五日朝敎師の訓示に校長を欺いて退出した四、五年生の處分については、學校當局で協議の結果、首謀者と目される四年生七名に對し無期停學に處するに決し五日午後三時父兄に通知を發した、父兄に宛て通知状を發した、六日朝は五年生だけは全部登校したが、他は全部姿を見せず、頗る憂慮

けふの話題

◇【桑港發聯合郵信】紐約のフレイシャツカー。ブイルにおいてフレイシヤツカー、クラブのエレン、ザブリスキー孃は二百二十ヤードの胸泳において世界記錄を作つた。

◇タイムは三分二十六秒で前世界記錄は三分三十八秒八分の一。

◇【セントルイス發聯合郵信】當地の婦人協會では今回大西洋橫斷飛行の勇士リンドバーグ氏の爲に記念品を贈るべく十萬ドルの寄附金募集の計畫中である

◇英國へフランスのブランデーが昨今頻りとサウスダウンスあたりへ飛行機で密輸入されるそうだ

◇いやブランデーばかりではない、フランス製の生菓子やらモデルに使ふガウンまで中々大規模に入り込むらしい

◇サセックスのどこかには人目につかぬ飛行場まであるといはれてゐる

◇密輸入はモーターボートでも盛んに行はれるらしいが、飛行機の方が取締りがずつと安いのと見つかる危險も少くないんださうだ

◇高知市澤入町の加土玉龍こと韓本金鍾（二五）は去る一日乾分二名と共にかねて遺恨をふくめる同町貸座敷業主坂本淺吉こと別役茂之助（四三）が新地の大成樓に遊興中の所を襲ひつゝあるところへ拔刀で斬り込み淺香山…

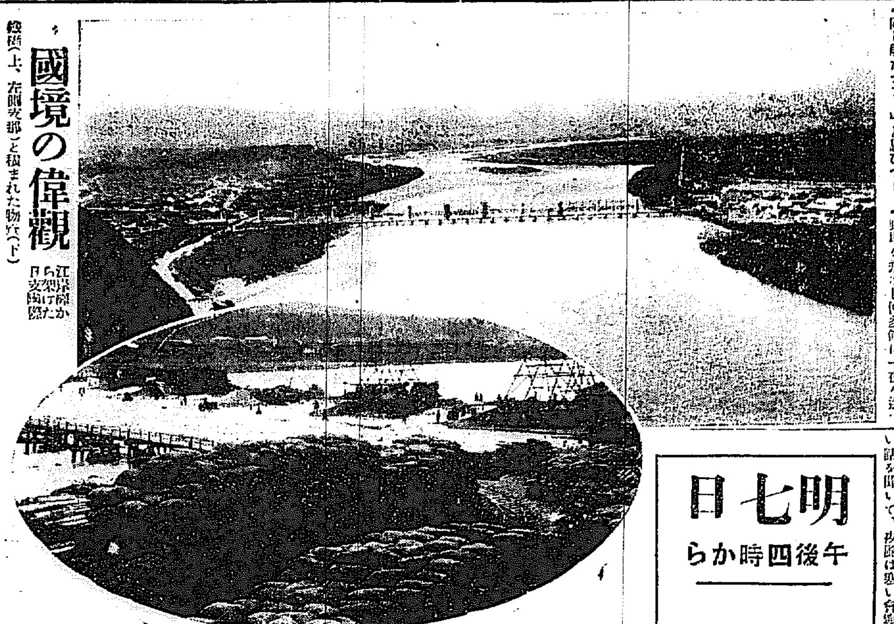
◇四日午前一時半頃奉天八幡町三番地撫本順吉（三五）および長男勝一、妻チカノ（二八）が斬殺された惨事が發見、犯人は支那人二名が逃走

◇三日午後七時奉天千代田通り瑞和祥銀號に匪賊の覆面二名現れ、モーゼル銃を擬して大洋二千五百元金票三百圓その他を強奪逃走した。

よひかもどきの二人に重傷を負はせた

國境の偉觀

江岸橋から見た支那側（上）、左側は支那と挾まれた物資（下）



兩軍の戰況

五日正午までは白軍秋田選手が紅軍山岸選手をリードし、國境の咸鏡線潼關鎮を占據し直に引返して古茂山に一泊し、六日午前九時五十分發で咸鏡線北線に入り午後一時十四分に終端新站を確めた。一方紅軍山岸選手は四日は徐々に古茂山新站を占領し、會寧に一泊した。五日は一氣に潼關鎮を乘つて會寧に午後四時到着のはずである。今までの戰況によれば、紅軍は次第に白軍に迫り、火花をちらす白熱戰に入らんとする形勢である。さて戰鬪は今六日の夜に入つて兩軍如何なるコースを取るかに興味がある。即ち紅軍はすでに淸津を占據して居るが、白軍はまだ淸津を奪つて居ない。ところで淸津元山間は片道に限り咸鏡線經由が利用を許されて居る。この階程を兩軍が利用するか否かで、兩軍の戰況に狂ひが來る。けれども兩軍共に急ぐ奥の方の心配を注いだダイヤは、或は再び兩選手が同一コースに這り込むかも知れない。待たるゝは北鮮最後の爭奪戰の戰況である。

明七日 午後四時から

鮮滿兩雄劈頭の大野球戰

大連實業團―龍山鐵道局

觀覽料ネット裏特別席一圓、普通五十錢、學生三十錢

主催 京城日報社 每日申報社

京城商業運動會

京城公立商業學校は八日（火）午前八時より同校々庭で第五回秋季大運動會を開催

司法權侵害 批判演說會

朝鮮辯護士協會主催で、九日午後七時から公會堂において朝鮮辯護士の公判と、今回の朝鮮共産黨事件の公判にからまる司法權侵害問題批判演說會が開催する事となったが、辯士は古屋、梁、鄭、李氏等この公判の關係辯護士で、六日朝東京を出發した日本辯護士協會の布施辯護士も參加する事になつてゐる

大連實業軍 あすの朝入城

旅裝を解く暇もなく 直ちに鐵道軍と對陣

大連實業野球團は八日朝京城着の豫定であつたが、釜山は岩瀬投手の郷里であり、全釜山軍からの懇望によつて六日大新町公園グランドで一戰を交へ、同夜釜山發明七日午前七時四十五分京城驛着の列車で入城に決定、旅裝を解く間もなく午後四時から京城球場で強敵龍山鐵道軍と對戰する。鐵道軍のメンバーは既報の通りで、名投手を擁して居るので攻守共に洗練され、妙味を見せることゝ思はれるが、鐵道軍もまた滿洲の強剛に向つて最善の努力を盡し、何しろ投手戰を演ずるであらう。兩軍とも惡條件に置かれて居る實業軍が、遠征の猛試合に疲勞を見せず、入城初日試合を敢行するところはその余力のほどがうかゞはれるのである

禮智洞の火事

全燒四戶半燒一戶 葉煙草千八百貫も燒有

六日午前三時半頃府内禮智洞二六番地の金某方から出火、同町所在今村太郎氏の倉庫から出火、同倉庫および附近民家に延燒し四十分鎭火全燒四戶半燒一戶、葉煙草千八百貫を燒失、損害約一萬二千圓、出火原因は目下取調中

豆腐賣子を轢き倒す

五日午後七時半頃黃金町六丁目三一二號に乘客二名をのせて府内大門方面から左側を疾走中、黃金町二丁目にさしかゝった際、黃金町五丁目四五、豆腐賣子成萬興（一〇）に衝突轢き倒し、顔面その他に重傷を負はせ、直に附近の病院に入院手當をなした運轉手…

昔の名花 ―安錦香が 歸つて來つた

落葉ふる秋の夕べ 一躍スターとなって

五日夜釜山發奉天行きの特急で入城した多くの旅びとの中から古洋裝に身を包み懷しの顔で四邊を見廻してゐる一人の女性が見出された。彼女こそ過ぎし日朝鮮藝妓の名花として數多幾多のローマンスをもって若人の口のはしにのぼってゐた美貌の持主安錦香であった

◇この京城から姿をけしたのは一昨年、木の葉ちりしく十月の末であった。當時彼女の行き先については幾多の、臆測が傳へられたが、誰一人としてその消息を知るものもなく、なぞとしてすでに忘れられてゐた。間もなく彼女の姿が見出された。彼女はかねてより映畫界によって身を映畫界に投じたのである。かくて過ぎ行く一年の歲月はめぐり來たつて、またボプラの葉が黃ばんで木枯しの風近づいた昨五日、飄然と京城に姿をあらはしたのである。この報を耳にした記者は六日朝竹添町の隱れ家に訪れ、彼女のいつはらざる話に耳を傾けた。

◇「活動俳優にならうと思って昨年の十一月京都の立花さんの紹介で大日本キネマのアサル映畫プロダクションに入社しました。そして三日の後に撮影されて同社の『賢い女』に出演しました。それによって認められ支那映畫『某雀』に出演して一生懸命に勉強したのです。撮影する所をあげて見ますと泉萬子さんが映畫に變ったとの噂がありますが、實はまくその噂で、泉さんはマキノの中根さんが京都で坊ちゃんまでのります

◇映畫界にはいるとすぐ一躍スターといふまではかなりの苦勞もあります。大部分ある方がありますが、

◇は、世間からとかくいはれてるますそんな事はありません。一勝をあげて見ますと泉萬子さんが映畫に…

◇ケ年程は研究生でお小使さへろくにもらへず、殊に中々だしてはくれません。その意味で私は恵まれてゐました。給金だって殆ど半分位なもんでもあればいゝ方です。

◇やはり、いざはいつて見ますと時にはつまらない事もありますしかし一度と思って一生懸命にやってゐます。今度映畫プロダクションをやめましてマキノへはいりました。ので休暇を得てやつと歸つたばかりです」（寫眞は安錦香の洋裝した支那少女）

共産黨事件 公判休廷

朝鮮共産黨事件公判第十日は六日午前十時傍聽禁止のまゝ開廷正午休憩、午後一時再開した、次回は八日の公判に、刑事、看守の武道試合のため、護送および戒護が出來ないので休廷する事に決した

飲まず食ずで 漂流中を助かる

佛國商船が發見した 濟州島の難破漁船

【上海五日發】朝鮮濟州島民崔某外五人と濟州島沖で漁撈中の（三）外四名は去る二十八日漁船が颶風のため一艘は沈沒し五名は遭難し一艘になり、五日間濟州島對馬間を飲まず食はず漂流してゐたところを、三日午前十時救賀より上海に向ふ佛國商船ピー、エル、フイヌワ號に發見され、五日上海に入港しこれが總領事館に保護され保護を受けた

十一月中に 協會展

開催準備中

和田一郎、李綿鎬の兩氏を顧問として、遠田、渡邊、和田、多田、山田、山形、山口、前田、佐藤、日吉の各氏を會員とする朝鮮美術協會では美術思想に乏しい半島の啓發に微力を致したいといふ意味から、一昨年秋に協會展を開くこと〻定め本年は來る十一月上旬第三回展を開催することゝなり一般よりの出品を募めてゐる。出品者は一人七點以内とし、西洋畫に限り一人七點以内の出品作品を以て審査を行ひ、陳列品中の優秀作品に對しては、協會賞牌、協會賞金、顧問李綿鎬賞金、顧問和田一郎賞金、K氏賞金を授與して、これを推奨する由（會の事務所は京城府外蔡案町一の五四遠田氏方）

子供を轢く

五日午後五時四十分頃府内蓬萊町六丁目九ライオンタクシー運轉手李公用（二六）は、本町一丁目から府山町に向つて疾走中、本町五丁目五九番地前附近の道路で前方を横切らんとした前程卿道五郎の長女瑞子（八つ）に衝突顔面に負傷…

訪日露機より謝狀

さきに日本を訪問したロシアの無事モスコーに歸還したが六日外務省を通じて遞信省へ滯日中に受けた好意に感謝の意を表して來た

スポーツ

ヤンキース勝つ

【ピッツバーグ五日發】紐育ヤンキース對ピッツバーグ、パイレーツのワールド、セリース野球戰は五對四でヤンキースの勝利となつた

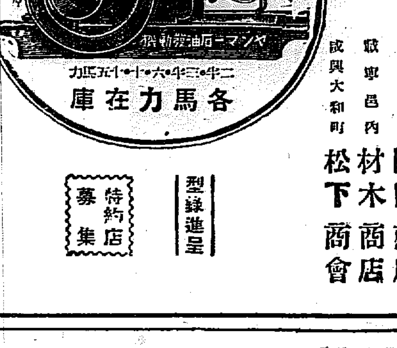
驚異すべき打擊率

【ピッツバーグ五日發】パイレーツ對ヤンキース第一回戰で、パイレーツは猛、司き打擊率を示したが、ヤンキースはパイレーツのエラーを利し、走者の成力を發揮して勝利を得たものである

入場者四萬を超ゆ

【ピッツバーグ五日發】パイレーツ對ヤンキース、ワールドセリース野球戰の人氣は恐しきものがあり、フオーブス球場入場者は四萬一千四百六十七名、總入場料は十八萬二千四百七十七弗に達した

オフセット式農工業用
農林省比較審査 最高位入選
ヤンマー
石油發動機



二・三・四・六・十・十五馬力
各馬力在庫

揚水に！精米に！
あらゆる作業機の原動力として推奨致します

特約店
釜山府西町 加藤商店
大邱府元町二 杉原商店
群山府榮町 渥美商會
公州本町 瀧川商會
淸安驛前 川嶋商店
鷺川驛前 朴瑛華商店
海州本町 園田商店
載寧邑内 材木商店
成興大和町 松下商會

型錄進呈
特約店募集

京城驛前
發賣元 山岡發動機京城支店
電本局一〇〇三番

松の實一つ
卵子三つ
（滋養量）
滋強補精 松の乳
發賣元 三越吳服店
食料品店藥店ニアリ

頭痛にノーシン
京城旭町三丁目 藤田齒科醫院
電話本局八〇三番

梅毒腫物、下疳、横痃、切傷、火傷、痔疾等の良藥は
ハードー膏
定價十錢、廿錢、五十錢
本舗 大阪東區 中井馬鑑製
御求めの節は商標に御注意を乞ふ

りん病 消渴
無代進呈
責任保證

鷲印 粉末完全配合飼料
產卵 育雛 成績
東洋畜產興業株式會社

魚仲買 海產物問屋
各種海產 加工品製造
元山府本町一丁目（電話一四三番）
石田修造商店

例に依り勝馬投票施行
群山競馬大會
開催日 自十月八日 至十月十一日 四日間
場所 群山府東海岸新競馬場
主催 群山競馬倶樂部

念
實績
全鮮品評會にて一等賞を受領しました
京城市内販賣品審査會に於て内地本場醤油を凌いで最高点を獲得いたしました
東京市販賣品審査會に於ては九拾六点八分の高点を得て居ります

口腔衛生講演會（五日於公會堂）

生れ出る前に 既に教育がある

眞面目に考へて欲しい 母性としての婦人方へ

教育とは完全な人間を作ることをいひ單に學校時代のみがその時期であるべきではない。これを廣義にかつ徹底的に解釋するならば幼兒時代の家庭教育に初まり、小學時代の小學教育、中等學期の中等教育、その後の社會教育等總てが教育の期間であり、總ては教育を受ける場所といつてよい。ゆゑにその第一歩は家庭教育にはじめられなければならない。家庭教育はこの意味において人間を作る最初の大切なものであるといつてよい。更にこの意味を押しひろげて行くならば、人間が生れ出づる前から既に家庭において教育が行はれて居ると見、かつかくあらねばならぬといふてよいと思ふ。昔は我東洋においても西洋においても胎教卽ち胎教といふものが行はれてゐた。しかるに近來は全くかうした教育を行ふものが見られなくなり、人間は生れた時は全く白紙の如く、何等固有の色も心もないものであるとする學者もあるが、然し今日の胎兒の研究した結果では、新生兒といへども既にその人間として、個性をもつといふやうに見るやうになつて來た。そのゆゑんは姙娠中に受けた教育の如何によると見るべき當然であるといはれてゐる。これを證據に物語るものは出生後も絶えず眠り續けやうとするのは、胎兒が胎中で常に眠つてゐた習慣が延長されてゐるものであり、又は腦をゆり動かすことを快感と感ずるのは母が姙娠中にした種々の動作につれて胎兒が動搖したのにその習慣がはじまりしかもその動搖は胎中においても極めて快感を與へられたものであつたがゆゑに、出生後にもその快感を知つて居るからである。これは單に肉體的の胎教の現れといふべき簡單な一例に過ぎないが、精神的に受けた胎教の影響は遙にその新生兒の將來を決するものと見るべき幾多の事實が數へられてゐるのである。これは事實を逆に單に教育は出生以後のみと考へずして、更に〳〵生まれ出づる前にすでにその必要あることを特に母としての婦人は眞面目に考へてみる必要があると思ふ（富士川醫學博士談）

産兒制限の研究

愈々具體化する

人口問題解決の根本的對策として産兒制限に關する問題は今や世界的にこれが實行の域に入つてゐるやうな狀態である。しかして我政府當局においても近く人口食糧問題調査會を設けた折り、人口食糧問題調査會の調査事項の一として、産兒制限の施設の一項を加へてゐるが、この問題については若槻首相も何等において各方面より種々の意見を徵集めて調査したが、これは我國における人口增加の對策をはかるべく研究されてゐるものではなく、寧ろ優生學的見地若くは將來の衞生學的防止策を目的として研究されてゐるものであるから、同調査會では今後人口食糧問題として研究せず特別の任務を以て研究する事に大體決定した模樣であるそして同調査會では産兒制限に關する一般智識の如き問題に關するが或る別個の方法は容易に普及しうるものとしてゐるが、一方社會問題では優生學的見地を以て非常に重大なる社會問題の一として、是非ともこれについては政府に於いて研究を成すべき施設として特種研究機關を設くべしとの意向を有してゐるが、最近政府當局が産兒制限問題或は精神的および肉體的の缺陥者の對策として、男女結婚機能の問題を中心に各種の人道上の種々の施策を具體的に考慮研究するやうに至つた點については、各方面に非常なる興味をもつてみられてゐる。

俳句を始めたのは 三高時代から (下)

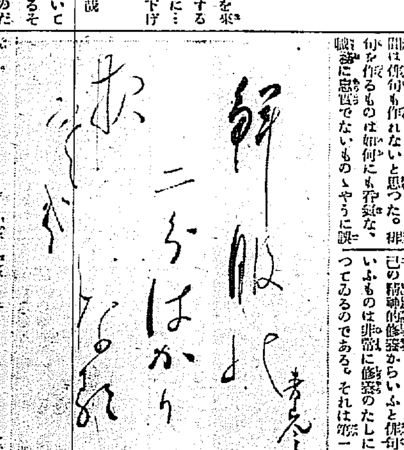
句作の益と害と……。 永田青嵐氏語る

俳句についてよい方面と惡い方面などを私がよく味はつた。その二三を申上げれば……先づ俳句の惡い點に私が害を受けたのは學校の試驗の勉強をしないで俳句に夢中になつた爲にその後高文試驗を受けたりすると非常に苦しかつた。俳句の害を受けたのは中學である。それで私が中學校長時代に生徒に俳句を作るものがあつたので俳句を禁じた。この位私は俳句に關して不熱心であつた。それは中學校時代に正式に勉強をしないで困るから……俳句は確に學生に害を來たしたからである。又よく話することだが私が役人になつた時に：…經理部長としてサーベルを下げた時に

サーベルの足にからまる桑畑

といふ句を始めがきなどに書いて東京の友人に送つた處が、あるその筋の方から忠告を受けたものだ經理部長がさうサーベルを嫌ふやうでは役目が勤まらない。かういふ俳句を作つてをつては首になるぞといはれたので役人をしてゐる間は俳句も作れないと思つた。俳句を作るものは如何にも否氣な、職務に忠實でないもののやうに誤解を受けたものだ。これ等が俳句を作つた爲に私が受けた損害……不利益な所であります。」

× ×



「俳句を作ふやうになつてから總て萬物に對して多少の理解をもつやうになつたと思ふ。植物、動物、山川等に對して理解を有し、時としかしかうした一面に俳句は自己の精神的修養からいふと俳句といふものは非常に修養のたしになつてゐるのである。それは第一にして動物、植物そのもの、みになつた宇宙を見るといふ考へかたをする。その爲に神は人間の爲に萬物を創るといふことに價値のないものであるといふことを俳句を作つて考へ出された。ものゝそれ自體の總てが自己生存の意義があるもので人間の爲に萬物が創られたものでないといふ考へ方をするやうになつた。そこで非常に廣い意味の天地を見出したやうに思ふ。

× ×

それと今一つは俳句を稽古するといふことについて自己の精神上の餘裕が養はれる。或る困難にも場合において人力を盡くして天命を待つといふその天命を待つといふ氣分を養ふ點において俳句の效果が非常に自らを助けたと考へられる。だから俳句なるものは考へ方によつては自己の修養上には非常に有益のものであると思ふけれども前にいふ如く、殊に中學生或は學生時代の人々には害を受ける方が多いと思はれるから私はあまりすゝめない態度を執つて來たのである。」

× ×

朝鮮に來ての句はまだ一句もないといふてよろしい。釜山の棧橋に夕方上陸したのだが何んともいはれない氣分になつたので作つて見やうとは思つたが作々出來なかつた。しかし頭に浮んだ句まだ推敲すべき點があるので句帖にも記せずにおいたが、それでは左記るゝまゝに……

上陸の二分ばかりなる夜寒哉

この一句だけだが、これは大分推敲きや說明を要するので……▼〔次回は青嵐氏の作句と……〕

開城栗拾ひ大會

期日　十月九日（第二日曜日）
〔往〕上午八時五分京城發•同九時四十三分開城著
〔復〕下午七時五十二分開城發•同九時三十分京城著
場所　開城彩霞洞大栗林
會費　往復汽車賃栗拾券合せて一圓九十錢小供は半額
主催　京日アルコウ會

JODK プログラム

拾月七日（金曜日）

午前九、四〇　定時放送
午後〇、三〇　講演
『雀斑の發生原因と其の治療法』　醫學士　関　徵　徹
雀斑は今迄色々の治療法があるが根本的治療は仲々困難とされてゐた。然るに今回同氏は雀斑の完全な治療法を發見されたので雀斑の發生の原因を詳述し其の新治療法に就いて講演する事になつてゐる
午後〇、三〇　天氣豫報
午後一、四〇　相場放送
午後三、四五　ニュース其の他
――夜間放送――
午後六、〇〇
▲初等英語講座
『使用讀本キングスクラウン』
『リーダース』　笠谷保太郎
▲童話　甚兵衛親子　白崎　正夫
▲ハーモニカ獨奏　C、H ステフアン
C、H ステフアンさんは英國領事館の館員でありますが、ハーモニカは小さい時から仲々の達人だそうで日本で行はれてゐるハーモニカの曲と一寸毛色の變つた一寸面白いものを放送するとかで意氣込んでゐられます
▲通俗ラヂオドラマ
『月形半平太』　安田國義外職員方
京三條鍛冶刀鍛治一文字國重店先　一場
祇園料亭　一場
――月形半平太は澤正一派で出した事は周知の事實、今更筋を云々する事もないと思ひます所演は京城にある純然たるアマチュア許りのグループですが何分にも時間の關係で四面に亘るのを二面に縮める事になつたので可成りの苦心が拂はれてゐる由、朗吟をたつぷり使つて氣分を表はすそうだから面白いものが出來るだらう
▲ニュース、天氣豫報其の他
▲京城座唱　1 流山號　2 薔の歌　朝鮮券　李　鳳　仙
――李鳳仙は京畿道出身で十四五の時から妓籍に入り、本道の京城地方の歌を專修して、今京城ではこの鼓の右に出る程の歌ひ手はあるまいとの評判、坐唱とは坐つて唄ふから云ふので大概兩道の歌や京畿地方の雜歌は坐唱に限られてゐるし、立唱は遊蕩歌に限るもので、殊に坐唱の一節は男優の南道歌を立唱と云つてゐる。――遊山歌は文字通り山に遊ぶと云ふ意味で春季の男女の手をたづさへて山に遊びながら風景を歌ふものである。――春の歌とは春の初め頃の風から海が飛んで來て春を告げるものである。その吸ひ春の風が吹いて來ると都市若き青年の春の雁が哭んで行く行先を迫ふて春に醉ひながら踊る心持を歌つたものである
▲運動講座　普成商業學校　宮田　保
マスゲームのお話
――宮田先生は京城運動界の草分けと云つてもよい程、古い人でそうして色々な努力を續けられてゐる人である。今回の朝鮮神宮競技に新しく二つのゲームが加へられた、それはピンポンとマスゲームとである萬國オリムピックにもこれは新しく加へられたのであるが、ピンポンは誰でも知つてゐるがマスゲームとはどんなものを云ふのであるか、之を說明し易く講演されてゐるのである。
▲西道雜歌　戰砲　淺婆　李映山紅

變り料理　茸の法

燒豚と松茸添合せ

◇材料―豚肉（百五十匁）松茸（三本）バター（大匙一杯）鹽胡椒（少量）
◇仕度―豚肉は薄く平たく切り鹽、胡椒をふりかけて置く、松茸は縦切りとして置く
◇調理―鍋にヘットを少し煮とかしてよく熱した時肉を入れ、兩面から狐色になるまで燒き、皿に盛つて松茸をバターでいり、鹽胡椒で味をつけたものを添へ合はせる

しめぢ田舍汁

◇材料―しめぢ（百匁）豆腐（半丁）茄子（二個）煮出汁（五合）味噌（五十匁）片栗粉（大匙一杯）
◇―仕度　しめぢは鹽水で洗ひ露に切り豆腐、茄子も切つて味噌をこして置く
◇―調理　煮出汁を沸騰させ、しめぢ茄子、豆腐を入れ、更に沸騰した時片栗粉を水とかして入れ、よくかきまぜて碗に盛る

學藝界

◇山葡萄十二月號募集　雜詠十句（柳影郎選）三蔭句抄十句（みよし選）選課題句冬霽五句（日想子選）冬薔薇五句（莫兒選）他に自句自解二百字內外、句評俳論俳話等。投稿は江原道長箭山葡萄發行所宛のこと。
◇俳誌『春秋』創作三周年記念秋季大會　十月十六日東京府下大崎町居木橋觀音寺で開催、課題『鵯』『渡鳥』各二句（特選一、秀逸、佳作）雜吟四句、選者、地方俳句五十錢、賞品一等より四十等まで、投句は東京大崎町谷山一九九春秋社宛へ。
◇化粧品商川鍋孫氏（通、『鏡』店番）句歌無制限用紙葉書。締切十月十八日天地人賞、宛句は『三嶋三組の會』へ。
◇秋季俳句會　八月中旬ごろ時から群山堂淸寺で開く、兼題『秋』『鷲鴣』通して五句七日、締切群山日報社主催。
◇小松天際松氏（俳人）滿鮮退官東京茶屋新在町尾町四七五にて開住。

荒浪地獄 (八十九)

悟道軒圓玉述　藤井耕達畫

船頭喜六は庄吉と久助をデロデロ見ながら船を向ふ川岸に着けると庄吉は久助をつれて宿外の松屋といふ茶屋旅館を指して行く。もうその夜も四ツ時分。庄『その松屋といふのはどこだ』久『向ふに燈が見えてをります。あれでございます』庄『ウムこゝか』ガラガラと戸を開けて入ると、庄『オイ姐さん少しこれは水についてゐる代物たが裏二階にゐる旅芸人にお目にかけやうと思つてつれて來た。知つてゐるだらう、これは花の所の馴染の客だ。久助さん遠慮なくドン〳〵上るがいゝ。表向きは蔡旅店、その實は旅芸人を集めて賭場を開く所だ。』……

たよ」〇『さうか、新兵衛さんがよくない。あれをつれて來たから怪我をさせるやうなことになつた。いくらばかり取られたか』〇『さうされ…十兩ばかり取られたか』〇『そんな事で殺しては堪らない。しかしあんな奴の小さな奴だ、身でも投げるとか首でもくくるとかされると困る。その怨みは新兵衛さんに來るだらうから、これも』新『冗談いつてはいけない、得心づくで取られたものだ』話して居る所へ、久『ご免下さいまし、久助でございます』ぬれた身體でヌレツと座敷に入つて來た。新『ヤア久助だ……』といふと新兵衛の顔の色が變つた。これは化けて來たものと思つたからです。一同の人々もそれを見てびつくりした。そこへ庄吉が顔を出して庄『皆さん靜かになさい。これは化物ではねえ。しかしもう少し俺の行き方が違いと今頃は幽靈になつて此處へ出て來たかも知れぬ。オイ久助どうぞ人を助けると思つて出してやつておくんなさい』といふと、さん、お前に呼び出された者が〇『そこにゐる新兵衛さんとやら、お前さんにすゝめられて久助さんが一緒に賭つたばかりに持つて來た金を取られてしまひ、申譯がないと川に身を投げて死なうとしたのを助けてやつた。ぬれた着物をそのまゝで伴れて來たは身を投げた證據を見せるため。聞けばお前さんは立派な築地屋の旦那といふこと、どうぞこの人の取られた金を返してやつておくんなさい。おとなしい者に智惠をつけてとんだ惡戯をさしたものだ。ねえ新兵衛さん、どうぞお願ひ申します』新『こいつはえらいことになつた。何か久助、お前は身を投げたか』久『ハイ、かけ先の金をとられたといつて歸るわけにはなりません、そこで身を投げましてございます』新『馬の小さな奴だ、しかし得心づくでしたことで、取られたからといつてこの金を戻すことは出來ない。またお前が負けたといつたところで、何も俺はかりが勝つたといふわけでもない。それにおいでなさるお方はきの通りの次第で、久助の賭けた金はわたしが一人でまうけたといふわけではない。まことにお前さんには氣の毒だが返すことは出來ませんよ』庄『オイ〳〵新兵衛さん、そんな事をいつては困る。お前さん方は極內を稼業にしてゐる者ではなからう。退屈しのぎの慰みごと、それも大金なれば得心づくでやつたことだから返すことは出來ぬといふこともあらうが、久助さんの取られたは僅に十兩あまり〇『モシ〳〵そこへ來た人、オイ久助をつれて來た人……』庄『俺の事か』〇『お前さんはどこの者だね、久助の親類でもあるのか』庄『イヤ親類ではない』〇『親類でなければ餘計なお世話だ、こゝをどこだと思つてゐる。旦那方の世話をしてゐる者はこの土地は申すにおよばず、街道でその名を聞けば泣く子もだまるといはれた武州の五郎兵衛の身內の者だ。俺は播太郎といふ者で、父こゝにゐるは寶代造といつて親分の代理として出張つてゐるのだ。余計なことをいふとその分では濟まねえぞ』と庄吉をねめつけた。

京染 みのや 一等
京染 八京屋（電話龍山七五二）
時計貴金屬 村木時計店
寫眞は本町一丁ワタナベへ 電話本局三九二
代表的なら漬は 殖産なら漬 永樂町市場 本舖 田中漬物店

十月七日（舊曆九月十二日）▲五黄 ▲甲戌 ▲友引 ▲除 ▲牛宿

▼五黄▲心に迷ひを生ずる內に守つて和利を旨とせよ北と南が吉
▼六白▲目上の引立を受ける日好い運の時は午後西と南と午が吉
▼七赤▲優しい事が暗く金の行旅を愼め艮と北と丙が吉
▼八白▲吉凶綜太の日退ひきり艮と北と丙が吉
▼九紫▲九分通りまで漕付けて破れる事ある日用心東と西とが吉
▼一白▲我慢を押通さうとすると意外な失敗を招く庚と東と坤が吉
▼二黒▲休まず勤まず退んで結局に大成功に終る日艮と西と丙が吉
▼三碧▲口舌を持込まれ易い日堅く職業を守つて利南と東と壬が吉
▼四緑▲どう焦慮つても草臥れ儲けとなる日西と丙と壬と丙が吉

頭痛にノーシン

チエリー齒磨

醇良 燒酎
黃海道載寧郡載寧
載寧菊花釀造場
代表者 朴成根
電話載寧五一番

醇良燒酎

第一回黃海道釀造品品評會ニ於テ
最優等賞受領
黃海道沙里院
大濱屋釀造場
場主 山邊卯八

醇良 燒酎
黃海道載寧郡載寧
載寧共釀造組合
電話載寧六七番

鮮ン運賃問題も 妥協機運濃厚となる

總督府愈々乘出す

鮮米運賃値上問題は長びけばそれだけ解決が至難となるので總督府ではいよいよ[illegible]

貿易から見た 我財界

回復の曙光見ゆ

我が國の對外貿易は下半期以降頗る好調を示し[illegible]

運送合同の進展で 荷主側の反對猛烈

合同が豫定のプログラム通り 如何かは未だ問題

[illegible]

鮮銀限外 二千五百萬

圓に增加

[illegible]

九月末郵貯 最近記錄

の二千四百萬圓

[illegible]

米穀稍動き始む

先づ全北から

[illegible]

創立案作成中

[illegible]

材木業者

[illegible]

農村の購買力

豐作で增加か

[illegible]

代用食の輸入增加

傾向顯著となる

	外米	粟
十二年	一二七	一、〇七五
十三年	四〇三	一、二七〇
十四年	九四九	一、六五三
元年	八〇七	二、一六七

ゴム採取制限

は强氣の宣傳

[illegible]

肥料統制令發布期

[illegible]

煉瓦工場の休止

[illegible]

東京米穀 正米市場合併調印

[illegible]

近く 新米買上か

農相等協議

[illegible]

米の買入終了 總額廿一萬石

[illegible]

九月京城通關貿易

[illegible]

支那行爲替停止

[illegible]

材木商組合協議

[illegible]

十月煙草製造高

[illegible]

物產物語

酒……(百七)……【下】

條件がい、

[illegible]

到る所晋山

[illegible]

毒させぬ宿

[illegible]

海外經濟電報

[illegible]

鮮魚

[illegible]

煉瓦弱含

[illegible]

ゴム續落

[illegible]

麥粉高値持續

[illegible]

商況

大阪市中外棉唱

[illegible]

株式 (六日)

[illegible]

好ましき 呼吸押し

前場

[illegible]

後場

[illegible]

やがて篩ひ落し

押しの程度が問題

[illegible]

二つの手振り

[illegible]

京取は頭重い

[illegible]

仁新はバイカイ

[illegible]

目立てる手口

[illegible]

大阪株式新甫稍

[illegible]

期米 焦付

前場

[illegible]

後場

[illegible]

乘替後の一服

[illegible]

正米 小高し

京城

[illegible]

賣方は先見越

[illegible]

次は農家の賣腰

[illegible]

仁川各店倭合

[illegible]

京城穀物組合建値

[illegible]

仁川穀物出入 (六日)

[illegible]

京城手形交換高

[illegible]

各地の天氣

六日午前

東京 晴天	釜山 晴天	大阪 晴天	大邱 晴天
神戶 晴天	群山 晴天	下關 晴天	仁川 晴天
福岡 晴天	京城 晴天		

期米と延米 村新田商店 / 村商店

小松 ぢの薬 全効 定價 全國各地の藥店にあり

創立 明治參拾貳年 倉庫業兼營 京城府南大門通貳丁目百拾壹番地 株式會社 朝鮮商業銀行

タオル タオル製造 綿布仕立品 メリヤス一式 卸問屋 釜山府長手通 村上タオル工場

文化夜具入 茶帆布上 帆布別上 生ズック上 專製造販賣 京城本町一丁目 高木鞄店

咸北種苗組合生產種苗販賣廣告 テウセン カラマツ 一年生 咸北種苗組合

優等清酒 登錄商標 寶牡丹 京城大和町 若狹支店 京城黃金町 大勝酒店

內科 小兒科 藤本醫院 院長 花柳病專門療院 入院隨意

京城日報
（本紙朝夕刊合せて二十頁）
京城府太平通一丁目　合資會社　京城日報社
[illegible]

鈴木書店　建築書新刊
東京市日本橋區檜物町七　振替東京[illegible]番

和風を主とする　折衷小住宅

最新刊
工學士　保岡勝也著

萬人の憧憬渇望する和洋折衷!!
今や住宅建築は折衷の時代!!

洋風を主とする　折衷小住宅

工學士　保岡勝也著　歐米化したる日本小住宅（増補五版）定價弐圓五拾錢　送料拾八錢
工學士　保岡勝也著　日本化したる洋風小住宅（増補五版）定價弐圓五拾錢　送料拾八錢
工學士　保岡勝也著　小住宅の洋風裝飾（二版）定價弐圓八拾錢　送料拾八錢
工學士　坂口利夫著　十坪より三十五坪まで　模範住家の設計（二版）定價三圓　送料拾八錢
建築技師　坪子壽男著　五百圓から五千圓迄　和洋住宅及長屋圖案（二版）定價一圓八十錢　送料十錢
建築技師　浦田竹次郎著　圖解和洋　家屋設計の仕方（六版）定價一圓八拾錢　送料十二錢
建築技師　納谷松藏著　三千圓以下で出來る　趣味の住宅（十一版）定價弐圓八拾錢　送料拾八錢
工學士　鎌田賢三著　千圓以下で出來る　理想の住宅（十七版）定價弐圓　送料拾八錢
警視廳技手　星藤治著　改正　市街地建築物法解說（三版）定價一圓九十錢　送料拾錢
工學士　保岡勝也著　最新住宅建築（增訂）[illegible]

高松工學博士序　平松工學博士序　西田工學博士序　今泉辰次郎氏著
實用塗工術　漆塗・塗替・ペンキ[illegible]
三版
一般塗工業・家具製作業者・漆器製造業・各塗料製造業・學校手工課　必備の書
[illegible]

高等商業講義
秋季新學期開講○入會の絶好機
內容見本無代進呈
內容形式に根本的大刷新を施し全部改版を敢行し○修學期間を十五箇月に短縮し○會費を毎月壹圓五拾錢に減額し○獨學通信機關として謂有條件を完備して居るのである○今や第八回新學期開講の最好機切迫す實業界有爲の青年諸君は奮て即刻入會あれ○高等商業學校卒業同等の學力を自修するの機關は我邦に於て獨り本講義あるのみである
東京丸ビル六五〇區
東京高等商業學會
電話丸ノ內二七六五番　振替口座東京六四九二三番

小資本開業案內
倉本長治編　四六判約四百頁　定價一部壹圓五拾錢　送料十二錢　店舖見取圖挿入
月給取諸君　除隊兵諸君　商店員諸君
本書に依つて一生の方針を定められ給へ！是さへあれば商戰必勝保證付き
[illegible]
ハガキで直接申込めば代金引換で送る

廣告界十月特別增大號
廣告カツト集
圖案滿載　色オフセット刷
廣告カット一千　定價一部金壹圓　送料四錢
商店主　印刷業者　圖案家　廣告家必携
スグに間に合ふ廣告圖案カツト一千有餘を集めて新聞雜誌チラシカタログ案內狀等に應用自在たらしめた便利至極な特輯號
[illegible]
東京神田錦町一丁目　振替東京六五五六七番
誠文堂　商店界社

早稻田大學講義
秋季新學年開始！
未だ入學しないお方は早速御申込下さい
第一號出づ！
早稻田大學四拾五周年記念
內容大刷新！
記念品進呈
各講義共　毎月一回發行　一ケ年半修了　一冊菊版四百頁　學費毎月壹圓廿錢
文藝家、思想家、教育家たらんとする者の學修機關、文檢國漢文科受驗者の爲の良師友！

文學講義
內容課目
心理學　倫理學　哲學概論　社會學　文學概論　日本文學評論　支那文學史　國文學史概論　支那文學　國文法　修辭學　漢文作法　國漢文教授法　歐洲文藝大觀　英米文學概論　佛文學概論
獨文學概論　文學概論　[illegible]　論理學　古事記　萬葉集　大鏡　枕草子　源氏物語　近松　徒然草　[illegible]
[illegible]

普選、民衆政治、合理的正義の社會—新社會人自覺の基調はこれ！新人生の意義はここ！
政治經濟講義
內容課目
政治學概論　政治哲學概論　政治思想史　最近政治傾向　各國政治組織　行政學　植民政策　多元的國家論　經濟學原論　經濟哲學　經濟思想史　貨幣論　銀行論　工業經濟　商業政策　農業政策
財政學　交通政策　[illegible]
最近政治史　極東外交史　社會學　哲學概說　文藝一般　比例代表　[illegible]

現行法規の全體を平易詳密に講述せる國民必備の座右錄、各種受驗者の最優學習機關！
法律講義
內容課目
法學通論　帝國憲法論　我が憲法の主義　行政法總論　行政法各論　刑法總論　刑法各論　民法總論　物權論　債權總論　債權各論　親族法　相續法　商法總論
會社法　商行爲法　保險法　手形法　海商法　刑事訴訟法　民事訴訟法（一）（二）　破產法　平時國際公法　戰時國際公法　國際私法　經濟原論
日本陪審法論　最近の法學思潮　勞働法一班　高等試驗と其準備　高等試驗問題　特別講演　判例（大審院、控訴院、地方裁判所等の判決）　法律顧問　法律講義研究法　各種受驗資格　試驗問題集　檢定試驗案內　研究資料　時事

中學講義　商業講義　女學講義　新學年開始　見本進呈
各講義見本進呈
東京牛込　電話牛込三四五・三四六・三七四八
早稻田大學出版部

商業登記公告
群山支廳
[illegible]

平壤地方法院
商業及法人登記公告
[illegible]

京城地方法院
[illegible]

南方の領袖會議で 北伐決行を決定
馮玉祥氏の救援を容れて 汪氏にも歸還を慫慂

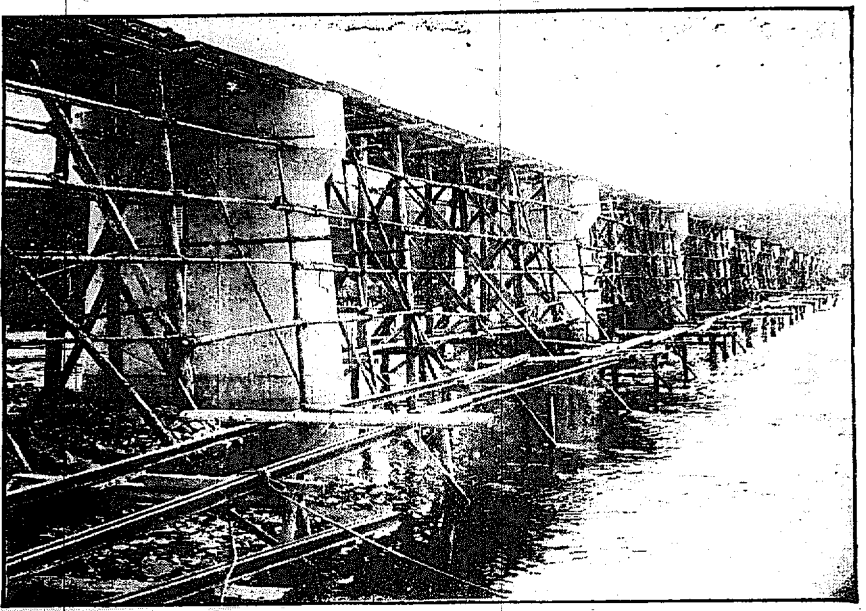
【東京電報】（外務省着）國民政府の領袖は屢々會議を開いた結果五日朝正式に北伐命令を出すに決定この旨發表した、南京にて傳へらるる處によれば馮玉祥氏から南京政府に對し軍需援助を求め來たり殊に財政援助を求め來たり政府もこれに應ずるに決した目下李宗仁譚延闓兩氏の連名で汪兆銘氏の南京歸還を慫慂し北伐決行を打電した

單なる牽制的行動のみ
北伐決行說と支那側消息通の觀測

【上海五日發聯合】南京政府の北伐決行說に關し支那側消息通ではかういつてゐる閻錫山氏が既に北方へ戰端を開いた以上その進退は武漢目下の關係並びに財政その他の狀態から見て南京政府が北伐軍を出し得るや否や疑問とする所であるが恐らく牽制的態度の行動に出でんとするものであらう

京津の人心動搖
各國の兵力は一萬二千で危險の場合は天津から派兵 列國は形勢を注視

【東京電報】開戰以來奉軍不利の矢先南京政府は馮玉祥氏の要求により俄に北伐斷行の提議をなすに至つた結果張作霖軍はますます形勢險惡となりつゝあり北京方面の人心漸く動搖し列國公使館は細心の注意を拂ひ刻々の形勢を各本國政府に打電しつゝ各國警備を嚴にしてゐる目下北京にある各國兵力は
米五〇〇英三五〇佛四〇〇伊六〇〇日三〇〇計二、一五〇天津は日一三〇〇米四三五〇英一八〇〇佛三五〇〇伊六〇〇計一二、〇〇〇
であるから北京危險の場合は直に天津より派兵する事が出來る



日支國際鐵橋

成化上三峰から對岸へ渡る日支國際鐵橋は荒井組の請負で工費卅五萬五千圓昨年十月五日起工來る十月十六日落成式を擧げるはずだが工事に從つた人員は延べ約三萬八千人橋脚の間七十フイートのもの十四、全長千十五フイート、主任技師は滿鐵門司鐵道工務所大上仙一氏である

救援隊奉天へ

【奉天六日發特電】熊岳城歩兵千五百名、騎兵八十五名、小銃千三百挺、彈藥九十萬發、馬五十五頭は七日夜奉天に到着するはず

ガロン將軍長崎へ潛行

【上海六日發聯合】前國民革命軍顧問ガロン將軍は夫人、副官を伴ひ六日朝上海丸にて上海を出發した、一行は長崎から浦鹽を經て歸國する。

英氏北京へ出發す

【奉天六日發】新任總長英氏は新任長官に事務引つぎを了したので七日午前九時四十五分發特別列車で北京に向け出發のはず

閻の戰鬪力は全く未知數
北京は脅かされない 畑陸軍次官の談

【東京電報】六日の定例次官會議で畑陸軍次官は、支那時局につき左の如く說明した
今次の戰爭の原因は奉天諸將が南下したため山西軍は戰爭を挑むものと誤解したことが一つ更に一は山西軍がドイツから軍器五十萬元を買入れたるを山東軍が差おさへたため益々山西軍は山東が挑戰するものと信じたためらしい、閻錫山軍は戰爭の經驗なく果して如何なる戰鬪力あるや不明である若し、閻軍が入關することがあつても北京には列國軍隊があり我國から俄に出兵する必要はないと思ふ、次いで出淵次官も、左の如く報告した
馮玉祥とロシアとの關係に付き各種の風說はあるが馮派が赤化してゐるか否かは不明であるがボロヂンも本國に引揚げるし今後露國の支那における活動は漸次減退するものと察せらる

李王殿下 ルアン聯隊を御訪問

【パリ五日發聯合】李王同妃兩殿下には五日ルアンに赴かれ歩兵第卅九聯隊を訪問された、同聯隊はかつて廿二年前妃殿下の父君殿下が御勤務遊ばされた由緒深き聯隊である、なほ殿下には今回の御訪問記念として同聯隊に見事な銀盃を御下賜になつた

奉天軍の配置兵力
京漢京綏の兩線に亘り

【北京六日發】奉天軍の京漢京綏兩線における五日現在兵力配置は左の如し
京漢線 第一線 新樂 第二線 定縣 第三線 ハトウシソウ（電文不詳）豫備隊高碑店
京綏線 宣化に奉軍三旅騎兵一旅懷來に吉林軍第十五師及び湯玉麟の熱河軍即ち宣化懷來線に主力を集中し居庸關を最後の防禦線とす

昨夜入城した長岡中將（左）と梅澤少將（右）

張學良氏を總司令に任命
奉天軍各方面に萬全の戰備を備ふ

【北京六日發】山西軍張家口占領後戰局は殆ど何等進展せず外國筋では京漢線の奉軍は保定を撤退し高碑店に退却せりと傳へてゐるが奉天側では絕對に然ることなく奉天軍は依然として從來の陣地を確保し湯玉麟軍を加へ總數十三萬、この主力を保定に集中し張學良氏および韓麟春氏を正副司令として親しく統轄し京綏方面は張作相氏の吉林軍、湯玉麟氏の熱河軍、高維岳氏の察哈爾軍この合計約六萬は懷來に主力を集中し敵軍を攻擊すべく戰備をとゝのへてゐる又中路方面の奉軍は高碑店易縣淶源縣の各方面に集中してゐる

民政黨の關西大會

【東京電報】民政黨は本月末か來月初めを期し大阪において關西大會を開き濱口總裁以下幹部出席し特に濱口總裁は對支外交並に財界救濟問題を中心に政府不信任第一聲を擧げることゝなつたが引續き各地で同樣大會を開き氣勢を擧げる

米穀委員會招集さる
農林省首腦會議で

【東京電報】六日午前十時から農林省に開かれた農林省首腦部會議は午後一時散會したが協議の結果十五日頃米穀委員會を招集する事に決したなほ同委員會に對する諮問事項は目下一、二日中に提出して決定する

空の宣傳に長岡將軍入城
八日の夜は青來閣で講演會

朝鮮における航空思想普及のため長岡外史將軍は去る四日朝釜山上陸各地視察の上六日夜寺內參謀長、松田高級副官、日下部憲兵司令官その他陸軍並に官民多數の出迎へをうけ入城、直に朝鮮ホテルに入つたが車中出迎への記者に左の如く語つた
今回は例の大平洋横斷飛行に刺戟を與へるため朝鮮に宣傳に來たのだが今度の選舉相良月さんはよく之を諒解して十年間繼續で二千五百萬圓の豫算を今議會に提出しもつて航空獎勵會社を設立せんと企てゐる何にしても國民がもつと航空思想を涵養させなければならない。大平洋横斷飛行も今年は完全なる機體を作成し來年は是非飛びたいと思ふ
さらに一くさりヒゲの御講釋私のひげか、これは明治卅年シベリヤに旅行した時ひげが生えそるにはかみそりがなし爾來今日迄のばしたのかこれぢや、わしは之をシベリヤひげと名つけてゐる
なほ氏は七日八日の兩日は府內を見學の後八日夜の本社青來閣における講演會にのぞみ九日夜退城するはず

水產會打合

第六回各道水產會打合會は來る十月十一、十二兩日慶北浦項の道水產會々議室にて開催本府より松本水產課長出席のはず

宣化遂に陷落す
下花園、懷來に依つて 奉天軍防備に專念

【北京六日發特電】（合張家口來電）山西軍は四日宣化を占領した

【奉天六日發特電】山西軍のため宣化を占領された奉天軍は四日朝下花園を第一線とし懷來を第二線として極力防備に努めてゐる、張作相氏は五日朝吉林軍一師一旅約一萬を率ひて懷來についた、一方京漢線では奉軍は正定に、山西軍は石家莊に第一線を置き砲戰を第二線とし對峙中であつたが察哈爾の定州にある湯金銘氏は玉麟部下と交代するため退却せんとする際、山西便衣隊一千、現はれたが玉軍のために擊退された、湯玉麟氏は五日朝石家莊に到着した、今の所山西軍は防守行動をとり容易に進まず奉天軍も防禦を堅固にしてゐるため大した變化はあるまい

朝鮮名產投票結果 來る十日發表す

奉天駐在特務機關更迭

【東京電報】六日附を以て左の如く發表された
關東軍司令部附（奉天駐在特務機關） 陸軍少將 日下操
兵器本廠附被仰付 陸軍大學校兵學教官 陸軍少將 秦眞次
關東軍司令部被仰付（奉天駐在特務機關）
右更迭は日下少將が中耳炎に罹つたためで後任秦少將はつとに支那通を以て聞こえた人物だけに注目されてゐる

勸銀總裁 馬場鍈一氏
本日任命されん

【東京電報】田中首相は六日午前十一時半馬場鍈一氏を官邸に招致し正式に勸銀總裁就任を求めた結果今七日附を以て左の如く發令されることゝなつた
馬場鍈一
日本勸業銀行總裁被仰付

馬場鍈一

酒造場品評會
今日から二十日まで 京畿道の企て

朝鮮における工業は今やまさに大いに勃興せむとするの機運にあるがこの內朝鮮酒類製造業の如きは近來著しき進步を遂げその面目殆ど一新するに至らむとする情勢にあり、朝鮮酒の製造業は主として鮮人の經營にかゝるものであつて、京畿道における酒類の
◇…年產量 は藥酒濁酒等を合して二十五萬石內外の多きを算してその價格千萬圓に達し數年前の年產量十萬石內外に比し著しき增加を示し非常なる發達を遂ぐると共に現今における化學工藝中重要なる地步を占むるものとなつた。從つてその製造の如きも漸次舊式を脫し醸造時代から獨立工藝時代に移動するの機運を呈するに至つた。しかして醸造家の覺醒を促し一步一步健實なる發達を遂ぐるに至つたとは誠に喜ぶべき現象である京畿道においては之に鑑み今回朝鮮酒類製造場の
◇…品評會 を開催することゝなり今七日より二十日に至る期間において京畿道沿線における八十場內外の製造場を審査することゝなつた、審査は最初に水原、驪州地方よりこれを行ひ續いて京城仁川地方の審査を行ふはずである、品評會々長は大島財務部長、副會長は米田京畿道知事、審査長は三木稅務課長、審査員は清水總督府技師外審査員數名である

雇員階級に訪れる福音
扶助令の制定を來議會に提出か

現在傭人に對しては傭人扶助令が制定施行せられ公務による負傷、疾病、死亡の際は規定により一定の扶助料を支給せられてゐるが
雇員 には未だその事なくたゞ勅令の規定に基づく共濟組合たる雇員のみが組合の規定により救恤を受けてゐるのみであり然も公傷等の場合においては救恤の程度が組合の負擔に歸すべきものなるや或は國家の負擔すべきものなるやの疑義を生ずる場合も少からず、この點に關しては現に朝鮮鐵道局從業員共濟組合の如きもしばしば疑義に逢着し、ために目下その限界を明かにするため組合規則の一部改正を企圖し審議室で審議中であるが中央政府では傭人に對してはすでに傭人扶助令の制定あるに位置差
大差 なき雇員に對して未だ扶助令の制定施行なきは片手落ちたるの嫌ひがあるのでいよいよ雇員扶助令を制定の上來議會に提出することに方針を決定し目下各方面より立案の參考資料を徵しつゝあるが本府に對しても資料を徵して來たので目下審議室で資料を蒐集中である、本令の制定が實現すれば（昭和元年末統計）全鮮一萬二千九百四十二人の雇員中勅令に基づく共濟組合即ち遞信、專賣、鐵道局各共濟組合の組合員七千九百卅二人を除く五千十人は新令の恩澤に浴することになり雇員階級にとりて一大福音を齎す事でありかつ扶助令の制定により現在これなきために起こる共濟組合員の負擔たる傷病死亡の際支出救恤の負擔に關する疑義の如きも共濟組合たる雇員には扶助令を適用せざる旨規定せられる結果疑義も自然に消滅し取扱ひ上にも非常の利便を齎すことゝなる譯である。

關門組銀利子引下決定

【門司電報】關門組合銀行では六日協議會を開き當座四厘、定期五分、小口九厘、通知一錢と各引下げに決定し七日より實施することになつた

會

京城公立商業學校運動會 八日（雨天順延）午前八時より同校々庭に於て開催
京城北部協立運動會 八日午後一時より獎忠壇公園に於て開催

人

◇長岡外史將軍 六日午後七時着列車にて入城
◇ランスフォード、スティブンス、ミラー氏（京城米國領事）八日出發歸國三月歸任の筈
◇大谷瑩誠師（東本願寺副管長）六日午前十時仁川より歸城、北米倉町島、醸造場にて[illegible]午後一時より京城朝鮮銀行迄南山東本願寺にて親教、七時鶴木浦へ
◇井上秀二氏（東京實業家）◇西野寬氏（時事新報記者）六日朝入城朝鮮ホテル
◇加藤外松氏（天津總領事）六日朝入城列車にて北行
◇川村本社安東支局長 六日朝來社滯在中
◇朴泳喆氏（同民會副會長）◇曹秉相氏（同民會常任理事）三日間の豫定にて本日東平壤へ
◇岡信一氏（資源調査局主事）病氣のため總督府醫院にて加療中のところ六日午前四時三十分逝去した
◇近藤常尚氏（本府鑛務課長）西日京城歸還平安南道に赴き營業所長會議に臨席して九日歸任の筈

茶話

▲外のことは忘れて何でも太平洋横斷飛行に日本が一番乘をせねばならぬとするは▲ごまめの齒ぎしりにして一寸法師の帽飛びに止まる▲といつて一番乘が愉快事でないのではなく出來ることならそうありたいと願はれければそうは行かずどうでも成功せねばならぬとありて▲先立つ物から集めてかゝらうと長岡將軍ざく〳〵の行脚だ▲船にのらぬ海軍大將があつて實戰を知らぬ陸軍大將がないのではないから長岡將軍飛行の味を知らぬとて▲協會副會長がつとまらぬわけはなく▲太平洋横斷の壯擧飛行の計畫には大いに熱辯を振ふ覺悟であらう▲八日の夜はわが社來賓閣で聽衆を上はしむることとなつた▲何しろ金から飛んでかかるのだから前途は遼遠▲未來の長さと將軍の鬚に比すべきものある次第だが▲長いなら長いなりに▲朝鮮を顧へて一頭に鮮魚におよぼうとするので▲長鬚ダラリーにお上ばなくなつて御見出しにあづかつた朝鮮だ▲サア金のある者は出したり〳〵無い者も出したり〳〵
將軍がノタケに登る御代

米買上の下馬評
傳家の鈍刀だと

【東京電報】政府が米價維持策として過般內地米百萬石の買入れを聲明したる際は各方面に相當議論の存したところであるが既報農林省の發表に依れば實際買上をなしたるは僅に二十一萬石に過ぎずその間甚だしき差異あることが明かとなつた即ち政府はかけ聲のみで米價維持を策したるに對し米價は益々低落傾向を採り聲明の効果は甚だ薄かつたもので政府の米價對策第一次買上げで失敗したものであり今後更に出動するにおいては餘程の多量を買上げざるにおいてはその効を擧ぐること困難なるべしと觀測されてゐる

松の實出荷 【城津】

二三年前より松の實の食料品としての價値が漸く認められるに至り市場に搬出せられ非常なる高價を唱へるに至つたが、朝鮮に於ける大市場たる高山に於て九月中の數量は、非常に增加し四十一噸に達し約五百石である、之が仕向先は仁川を通じて支那に行くもの三十噸元山へ五噸奉天に四噸其他二噸で、主なる消費地は支那であるが、近頃一儲せんとする連中ありて買占めの噂さがあると

朝鮮海苔移出狀況

朝鮮海苔の昨年中の移出高は七十七萬九千四百四十七斤價格九百九十八萬六千三百三十圓であるが之が仕向地は左の通りである

仕向地	數量（斤）	價格（圓）
大阪	四九六、六八	一、八四一、五二〇
神戸	一九二、二三	四八一、三一三
名古屋	四四	三七四
東京	七一、三九	一、九一四
下關	三、三六	三、九一〇
門司	一、八〇	[illegible]
博多	一〇〇	六九

經濟

九月對支貿易

大藏省發表＝九月中對支貿易概算は（單位千圓）
輸出 三九、五三八
輸入 一三、四八一
計 五三、〇一九
出超 二六、〇五七
で前年同期に比し二百十三萬四千圓の減少である而して一月以降の累計は（單位千圓）
輸出 三三四、九〇八
輸入 一七三、四四八
計 五〇八、三五六
出超 一六一、四六〇
で前年同期に比し三千六百三萬四千圓の出超減となつてゐる九月中地方別內譯は左の如し（單位千圓）

	輸出	輸入
滿洲	五、五八七	四八九
北部	九、〇八一	四、五九五
中部	一一、七六九	三、八六一
南部	二九一	七三二
關東洲	七、九〇九	三、五三九
香港	四、九〇一	二六五
長崎	一〇、三六六	一〇、〇三一
其他	一二一、三五一	三八、〇〇八
計	一七九、四五七	一、九六六

東畜整理行惱み

東洋畜產會社の整理問題は其の後依然行惱みの狀態にあるが東拓として東畜の事業中牧畜は整理に關聯して東畜の成績良好ならざるものを廢止し專ら耕牛貸付に全力を注がんとするもの如く一方東畜會社當局は此の整理方針を以て會社存在の意義なしとするもの如く此の點において兩者の見解が異つてゐる模樣である、尙東畜最近の業績を見るに本年八月現在の貸付總頭數は一萬七千餘頭で其の金額は百萬圓に達してゐるが種豚種鷄の育成販賣、牛皮輸移出、豚肉加工品の製造、飼料の製造販賣等の事業は徹して振はず何れも朝鮮において獎勵及普及せしむべき事業でありながら四圍の事情に押されて未だ其の時期に到達し得ない狀態である

資金吸收策から朝鐵預金偏在
非難に及ばぬと

朝鐵の銀行預金が、內地銀行に偏在してゐるとの、非難が擡頭的なり論議された譯であるが、最近の同社狀況を見るに總預金二百十五萬九千五百十六圓中內地銀行に百一萬七千六百二十八圓が預け入れられ（鮮銀、漢銀、三井、第一勸銀の本支店）なほ大川社長に關係ある、武州銀行に五十二萬圓かあるが之は非常資金吸收の見地に於ける政策と、出資者側の會社に對する希望とに基くもので、全預金を朝鮮に集中せしむることは必ずしも當を得た、策ではあるまいと消息通は語つてゐる

私鐵と局線運帶

九月下旬に於ける鐵道局線と鮮內私鐵との運帶成績は局線發私鐵着六千四百二十四噸にして前年同期に比し約二千噸の增加を示し私鐵發局線入は七千八百十四噸で之亦前年同期に比し三千二百餘噸の增加を示してゐる

◉株式◉

大株長期後場

大株	一〇五、三〇
同新	九〇、八〇
久原	六〇、七〇
同新	一八、〇〇
郵船	—
同新	—
鐘紡	二六一、五〇
同新	一三九、九〇
日魯	八九、四〇

大株短期引跡

大新 九十四圓六（不變）
鐘新 百三十八圓二（四十錢高）
久原 六十二圓一（十錢安）
東新 百六十四圓七（十錢高）

◉期正米◉

鮮內延べ（六日後場）

▲釜山 寄付 大引 高値 安値
十中 三八、四〇 三八、五五 三八、五五 三八、四〇
十末 三七、四〇 三七、四〇 三七、四〇 三七、四〇
十一中 三六、五五 三六、四〇 三六、四〇 三六、五五
十一末 三五、九二 三五、九六 三六、四〇 三五、九二
出來高 二、三〇〇石
▲大邱
十中 ― ― ― ―
十末 三六、六六 ― ― ―
十一中 三六、一八 三七、二〇 三六、二〇 三六、一八
十一末 三五、四四 三五、六八 三五、七〇 三五、六六
出來高 一五、一〇〇石
▲群山
十中 ― ― ― ―
十末 ― ― ― ―
十一末 ― 三六、二八 三六、一八 三六、一〇
十一中 三六、二〇 三六、〇八 三六、一〇 三五、八〇
出來高 一六、四〇〇石

大阪期米俵合

	賣方	買方	取組高
當限	三一	三二	七一、三〇〇石
中限	三四	三七	一三三、四〇〇石
先限	三三	三七	六三、五〇〇石

大阪期米市況

前場、田邊井出宮、上補磯崎村岡賣り中塚、岸上等、買ひて六十六錢と小堅く始まり買物湧に七十三錢より八十錢と上向き共鼻七十八錢とダレしも止は八十五錢と氣丈に大引せり、

大阪市中在米

大阪市中在米六日現在高は八十一萬二千五百八十九俵にて此れが前日の在米に比較すれば一千三百九十二俵の增加となつて居る

東京深川在米

東京深川在米六日現在高は七萬五千八百三十一俵と前日の在米に比較して三百三十九俵の減少である

各地期米後止

先限▲東京三〇三三▲兵庫三〇、九五▲下關三〇、〇一▲桑名十一番二九、七七▲十二番七七▲名古屋二九、八七▲金澤二八、五八▲熊本二九、四九▲大阪最終氣配八十五錢（不變）

京城日報

預金利下に善處せよ

一

内地の東西組合銀行は四日既に協定預金利子引下を内定し、八日から實施することゝなつたが、これがため五日は貯蓄銀行も定期預金に據置貯金の利下を決定するに至つた。しかして名古屋、京都、神戸等を初め、その他の地方銀行がやがてこの東西組合銀行の態度にならひ、預金利下を決行するであらうといふことも單に時日の問題に過ぎなくなつた觀がある。しかし、今回の預金利下斷行は、今急に促進されたものでなく、資金の偏在傾向が顯著となつて來て以來、すでに東西有力銀行の間では屢々問題とされて來た豫定の行動で、今回これを以て政府の公債政策と結びつけて徒らに憶測することは、余りに的はづれの斷選たるを失はない。

二

然らば、この内地における、東西組合銀行の預金利下げが我朝鮮財界には如何に影響するであらうか　この問題に對して目下朝鮮の金融界を中心とし、夫々の關係者の間に種々の意見が闘はされて來たが大方の見解としては、地場銀行が同業者のほか金融組合といふ非常に大きな勁敵を受けてゐる關係上利下げの余地なしとこれに反對の意嚮をもらしてゐるのに對し、内地有力銀行の支店銀行は今回内地資金の朝鮮流入を誘致し、さらぬだに苦しい手許資金の潤化策を一層激成しはせぬかとのおそれから、利下實施の立場をとり、兩者の意見は正に對立の狀態になつてゐる

三

地場銀行と支店銀行とのいひ分が持つ尤もらしさに對して、今こゝで兎や角の論評を加へやうとはせぬが、今回の利下問題によつて考へねばならぬ多くのことを見逃してはならぬ、と切に思ふ。それは第一に、今回の利下げによつて内鮮間における預金利率の開きが擴大したことである。内地の甲種銀は定期預金の五分五厘が五分になつたが、第二種所得税の五分並に預金利子税の二分を控除すると、預金者の收得する實際利率は四分六厘五毛で、朝鮮の甲種銀と一分三厘五毛の開きとなつた譯である。これは余りの開き方ではあるまいか。しかしてかくの如き金利の開きによつて内地資金の流入を見るならば未だ良いとして、若しこの程度の金利の差では内地資金を呼び得ぬとしたら、朝鮮財界は内地に比し徒らに高率の生産資金を供給するのみといふ結果に陷りその不利たるや多言を要せぬであらう。

四

第二に今回の利下げによつて朝鮮の利下問題を非常に促進したことである。即ち利廻りは目下公債の五分三、四厘、一流社債の六分五厘、優良株の七分五厘見當を普通と見なすやうになつたが、資金の偏在傾向は依然衰へず緩和されてゐない。否、今後の財界前途の見透し難さ以前に比してこそ資金偏在が緩和されるといはれるが、その後の推移から見る時は、今の資金偏在を以て財界の悲觀的現象と稱するのは當たらず、これを以て窮迫と見るも意な支くなつた、と思はれる點が多い。しかも我財界は、金利安によつて投資的氣分を誘發する程の活氣も、那邊も持ち合せてゐないのである。ゆゑに日銀としては現在すでに利下げして更に財界に一時の生氣を生ぜしむる必要が生じてをり、一方市中銀行も依然低落潮をたどるものと思はれるが、かくの如き傾向をつくるのに今回の利下げは更に非常な役に立つこととなつた。」

五

かく觀測して來ると、日銀利下げは近く斷行されるのではないかとの邪推が濃厚となつた。從來十月から十一月にかけて日銀の利下げを見た事は珍しくないが、今年のやうな資金需要の乏しい時には尚更タ下半期のシカモ年末接近を控へて利下げを見たとて、これがため金融逼迫の理由となりさうにも思へぬ。しかして、日銀が利下げしたとなれば鮮銀とて利下げせずに置かれないことは、財界常識者の等しく一致した見解であるが、鮮銀の利下げは更に鮮內普通銀行の預金利下げを余儀なくするであらう。ここにおいてか、今回の東西預金利下げ問題は早晩鮮內銀行の追隨をも强ふる結果となる、と見て差支ないが、注意を要するはこの點である。即ち鮮內銀は今においてすでに早晩來そうであり、しかして大勢である金利の低下に對し大局の打算を誤らぬやう警戒するまでにはいたらないが、何れにしても大いにありそうに思はれるのである。」

水田から追はれ行く（二）

撫順地方の朝鮮人

撫順　日野哲之輔

（二）稅金及公課　小作又は先租子契約が成立した時は該水田地に對して賦課せられる諸稅は總て公課もすべて、その半額を小作人に於いて負擔するを以て慣例上の取極しとなしてゐる。その歩合は左の如くであるが、ここには便宜上一畝を單位として算出したのである。この一畝は我日本の百八十七坪と大差はない

稅目	金額	小作者負擔額	摘要
地租	一元〇〇	〇・五〇	奉天小洋
水利稅	四元〇〇	二・〇〇	同上
兵餉	一元〇〇	〇・五〇	同上

兵餉とは中國軍隊の軍事的行動時における臨時費に充當されるものである。」

（三）水田耕作面積　耕作面積については、別に項をあらためて記述するが、中國地主から調達されつゝある耕作面積を述べる際において詳述することとしてこゝでは單に、鮮農一戸當たり耕作面積を示すに止める

最大	三〇〇畝	一八町七一
最小	三六畝	二町二段四畝
普通	六〇畝	三町七段四畝

（四）水田耕作勞働者及賃銀（イ）日雇　日雇は植付期と稱する勞働期およびその中間における除草期において雇傭するのであるが、大體において雇傭に支障をきたすが如き事はなく一般に順調に行はれてゐるが、漸次鮮人の日雇勞働者はその技術を中國人に習得されて行く傾向が現れて來て、この方面でも幾分勞働の侵奪を蒙りされて行くもののやうである。その賃銀を示せば（單位錢）

男女別	食事	賃銀	國籍別
男	三食付	三五	鮮人
同	自分持	五〇	同
女	三食付	三五	同
同	自分持	五〇	同
男	同	三五	中國人
女	同	二五	同

何れの勞働においても一般である如くに、その賢愚、或は特別の事情或は技術によつて賃銀に高低のあることは免れないことである。この一般的の關係は勿論水田耕作以外にも妥當するのであつて、右の賃銀は男女共通に共通しうるもの、謂はゆる標準賃銀である。水田耕作において農繁期と稱されてゐる四月中旬から六月中旬までおよび九月下旬から十月中旬までの作業期間は中國人、鮮人共勞働者の賃銀子は三食つき五十錢乃至六十錢であり、食糧自分持は六十錢から七十錢位の範圍を普通となしてゐるものゝやうである。」

（ロ）年雇　この年雇は殆ど全部鮮人の男子に限られてゐる如くであるが、最近に於ては山東方面の出稼苦力のこの方面に出るもの多きも未だごく少數である。これが賃銀は六十圓乃至八十圓見當にしてそれ以上に出るものは殆と稀有のことに屬してゐる。

（五）生産穀の單價及收益

年度別	段當り收穫	石當り相場	摘要
大正一〇	四・八三	一〇・〇〇	撫順渡
同一一	四・二五	一〇・〇〇	同上
同一二	四・三三	一一・〇〇	同上
同一三	三・七五	一三・〇〇	同上
同一四	四・五〇	一三・〇〇	同上
	（單位石）	（單位圓）	

右は大正十年以降の五ヶ年間における生産額の撫順驛價格および段當り收穫高を表示したのであるが、―筆者註十五年度は滿洲特に撫順地方は近年にない大凶作に見舞れてその收穫高の如きは平年作の殆んど四割位にとどまつた位にして、數字の上には何等の價値もないものと認めて捨てたのである。」これは撫順市街を去る東方凡そ三里の地點にあつて、撫順地方の代表的な水田地たる東社附近の中等程度のものをとつたので、大體において標準となりうるものである。又生産された米の單價は生産費を差引じとすれば石當たり正價五十錢と見て五十錢安と見なければならないのである

（六）生産米　生産された米は、主として自家用として家族の飯料として使用されてゐる外その剩余は燃料等に供する外家畜の飼料として使用されてゐる外その剩余は纔かに肥料として用ゐるものを一般としてゐるされど近時漸くこの方面の需要をよんでゐるが未だ一般の價をして上騰せしむるまでにはいたらないが、何れにもせよ、鮮圖と奧地の事業は相當の愈差を拂されてゐるから、この收入も增加するであらうと見られてゐる、反當たり收益は三百斤内外とされてゐる

（七）水田事業の耕作資金　撫順地方における鮮人の水田經營者にしてその耕作資金をもつてゐるものは殆ど絶無である。從つて彼れ等は中國人地主或は鮮人米穀商等から秋季の收穫を引當てに資金の融通を受けてゐる。その利率は月利二分五厘乃至三分を普通とされてゐるが、何れも高利になやまされて利益は漸次減少の一路をたどるものの如くである。」

（八）副業狀態一般について　撫順地方の鮮人農家は副業としては僅に養豚、養鷄等の外別に特記すべきものは何等なしてゐないのであるが、前記の如く、近時鮮人および農民の有利なるを認めて本副業をおこすもののありといへども、耕作資金に窮するぐらゐであつて、これ等の企業とても一部有富な農家に限られてゐる如くである。されど生産の餘暇をもつて有利に利用するものは漸次多きを加ふるに至つた。少くとも鮮農にとつては新しい企業の一つといふべきであらう。これ等の副業の狀態および收入等の概略に述ぶるであらう

（イ）搗精　搗精能力は普通一臼につき二人を以て一日平均百五六十斤を搗精しうるといはれてゐる。その搗精されたものゝ販賣價格は前記の東社において搗精されたものとして撫順驛渡しの價格は大中小平均して一千斤につき十二、三圓見當をもつて取引されてゐる。

（ロ）養豚　養豚は生後四十日余を經て體重十斤位に達したる頃購入して一ケ年乃至一ケ年半を飼育して百五十斤余に達すれば屠殺するを普通となしてゐる。普ね一戸に二、三圓乃至五、六圓を得るに過ぎないが、自家生産の副産物を利用しうる關係から生活に充分に補給しうる狀態なりといはれてゐる。

（ハ）養鷄　養鷄といつても全くの自然飼ひである上、飼料が總然たる穀物類であるから販路は主として附近市場に限られ少額なる如くであるが、しかし放飼の點は非常に有利にして相當の收益はあげてゐる如くに見られてゐる。その計數は掛されないが、費用品代位は補給し得られやうと見られてゐる位である。」

秋を訪ねて一日の行樂

浪漫的な歷史に富む 紅葉の仙境「華山」

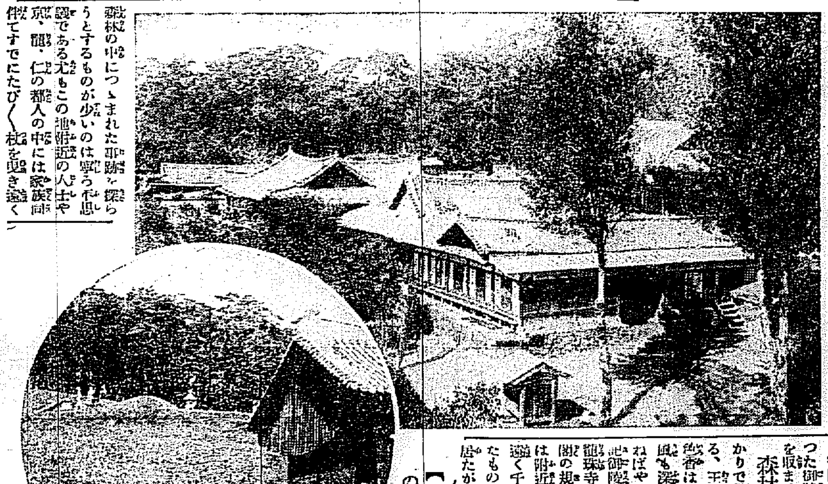
京城に程近い水原は歷史的にもまた農本國の朝鮮に大事な農事試驗場の置かれてあると等によつて江湖の間に名がよく紹介されて居るこの水原の一つ南の驛、餅店驛を汽車で通過すると西方にあたるごく近くに老松鬱蒼たる大森林を見ることが

有名な華山　一つにまた花山ととなへられて居るのであるが多くの人はたゞ車窓から眺見して過ぎ或は南に或は北にその旅を續けこの一大仙境に遊びまたは往時を回顧し或は溫山の紅に醉ふて一日の行樂を與にする人もあるが未だ一般の間に知り盡くされてゐないことは遺憾であることに此れた幽邃境をなして浪漫的な歷史をもちしかも停車場から婦女子の足でも易々と徒歩にて僅少の時間に達しうる勝地を萬人に知らせたいものである李朝第二十一世の王子は父王の怒りに觸れて餓死せられたとも傳へられてゐるがその王子が正祖王として王位に即かれるにおよび孝心の深い正祖王は父君の靈を慰めるために父君が永眠される楊州の拜峯山から葬られたこの地をトして御陵墓を移されたのである御陵が眠らされてあるのはまた周圍

四里の陵域　を定めてこれに植樹の計畫を立ててその王子純祖の時に完成した健陵の近くに隆陵と稱せらるゝ正祖王の御陵墓がある何れも壯嚴で參拜者の襟を正さしむる鐵道旅行案內をひもとくと餅店驛のところに左の如くしるされてある

『華山―驛から廿丁許り李朝正祖と其の父君莊獻王世子の陵墓とがある世子は第廿一世英祖の嫡出であるが南親北疎の說をなしたる爲め父王の怒に觸れて悶死した方で其の子正祖が位に即いてから世子の墓は拜峯山から此所に移され健陵と稱し陵の周圍四里に植樹の計劃がたてられた其の後正祖は殂ぜられて其の子純祖は先王の遺志を率し健陵の隣に正祖を葬り隆陵と撰名し更に松及雜木を植付けられた爾來星霜を經る百二十餘年代の保護頗る嚴重で亭々たる抱拱の樹木が全山をおほふて荒寥たる朝鮮では稀に見る大森林をなしてゐる』と。親孝行の王樣が不遇であつた父君の靈を慰むる爲まつゝた立派な御陵とそのまた王子が父君を祀つた御陵がありそして二つの御陵を取まく周圍の

森林は王樣　が御二人がかりで熱心に植林されたものである、王樣いて百廿年春風秋雨松の參差は鬱々濃く梢を鳴らす心なき風も深く人の胸に强き暗示を與へねばやまぬ。この林中にはまた龍珠寺がある、由緒の深さこと殿閣の規模宏大にして壯麗なることは附近にその比を見ない、寺源は遠く千七十年前廉居禪師が建立したもので、當時は葛陽寺と稱して居たが李朝正祖王は游泗寺と改名されたのち王自ら佛說父母恩重經をきゝ、佛心を感ずるに至り藥師のため同經金板を鑄造し、石殿および木殿の三板に彫刻して寺內に保管せしめ時の總攝として再建の大命を下し龍珠寺と改稱された現在の大雄寶殿、七星殿、觀音殿その他東西十余の堂塔伽藍を遊べたる壯麗は當時の建築になるものである、



【寫眞說明】華山の龍珠寺と王陵

滿洲管見（18）

笠神生

私達の行く處

のつぺらぼうに擴延された大陸野に、それは如何にも西洋風の建物や、支那風の住宅や、十數本の柳の群や、牛や、馬や、高粱の畑や、畑に點綴を破る點景はあるにはあるけれども、それが廣漠たる大陸の間にこそと印象を打つほどの力を持たない。どうせのつぺらぼうなのだといはざるを得なくなる。その向ふに地平線がかぎられてその上に小櫓子を押し立てたやうなものが見える。あれだと案內者がいふ、あれがわたし達の行くところなのだそうである。」バスは驀命に走つて行く、しかし小櫓子にはなかなか到着しない。」

志士情死の地

小櫓子は高さ三十フィートばかりのセメントの塔で表に『志士之碑』と書いてある。明治の沖、横川など六人のためにハルビンの總忠会が建てたのだ。碑のかたはらがでこぼこになつて居るがこれは志士の銃殺死體を掘起こしたあとで何でも兩君は牢屋から引出されてここまで來てそれで銃殺されたのだそうだ。銃殺の前に何かいひ遺くことがないかといはれて『願ひたのが有名な「父は天皇陛下の命により……」云々の遭難なのだそうだ、その後何とかいふヨボヨボのロシヤ人が總忠會を訪ふて生涯、碑の番人をしたいと申し込んだが、それが昔志士を銃殺した隊長のなれの果だつたのだそうだ總忠會は志士の靈に招魂祭は執り行ふけれどもロシヤ人の番人は認めぬことにきめたそうだ。それはやはり地下にねむる志士の志しではないだらうとの解釋からだそうだ。ことはられたロシヤ人はその時顏そうならめしそうな顏をして居たのだそうだ。志士の碑の番人に感激したのが斷念なのではなくて明日のパンにありつけぬ斷念があつたからだそうだ。

小國が盛んに大國に反抗

國際聯盟總會に現れた ◇―興味ある現象

九月五日から廿七日までジュネーヴで開催された第八回國際聯盟總會は、例によつて特に異議的事態を惹起さなかつた。然し多少意外の印象を與へた事がある。八月上旬決議に關聯した

日英米　三國海軍制限會議の破裂をうけて、聯盟側の軍縮討議は鈍れるだらうと思はれたのに、案外活氣を呈した事、小國が今までのやうに大國のいひなり次第にならないで、盛んに反抗的氣勢をあげた事、イギリスの自治領カナダが理事會の一員に選ばれた事などがそれである、ポーランド、オランダ、スエーデン、フインランド、デンマークその他の代表は盛んに、安全保障と軍備縮少の必要を力說し聯盟はその理想實現のため必死の努力をなさねばならぬと主張した。フランスは元論然で大いにこれを聲援した。結局佛代表ボンクール氏の發案を骨子とする

決議案　が採擇された。それは

（一）目下効力を失つてゐる一九二四年のジユネーヴ平和議定書の條項を活かし、更に伸縮自在なものとなして、一の委員會を設け、軍縮會議準備委員會（一九二五年聯盟總會の決議に基いて組織されたもの。聯盟國外からアメリカとロシアの代表が加つてゐる。目下休會中）と協力せしめ、

（二）或地方に爭鬪の起つた場合理事會の決議履行を援助するため如何なる方法を取る準備があるか、又如何なる程度まで各國の陸海空軍を繰り出し得る準備があるか是等につき各國から理事會へ報告せしめよう

といふにある。イギリスの代表は『英國は軍縮問題につき、現在以上の保障を與へ、かつ責任を帶ぶる事は出來ない』などゝ述べたので

不評判　を買つた。スエーデンの代表は、理事會が今日まで各國間に生じた政治的紛爭に關し甚だ消極的態度を持した事實を攻擊した。これを皮切りに、ノルウエー代表がしかも英代表チエンバレン氏の方をヂロ〳〵睨めながら『重要な問題が理事會全體の討議に附せらるゝ前、一部の理事だけであらかじめ協議を行ひ、これ等理事の間に暗中飛躍が試みられるのは不都合だ、又聯盟の事務次長が强國だけから任命されるのはどういふ理由か』と小國のために萬丈の氣焰をあげた。小國代表は積年の溜飲が一時に下がつた面持ちで

大喝采　をなし、ノルウエー代表が自席に歸るやこもごもその背をたゝいて、快心の意味を洩らすといふ光景であつた。聯盟理事會は、目下日本、イギリス、フランス、イタリー、ドイツの五大國が常任理事國の地位を占め、その他は聯盟國中の九ケ國が非常任理事國に選定され合計十四ケ國の代表によつて組織されてゐる、今回は任期一ケ年のサルヴアドル、ベルギー、チエコスロヴアキアの三國が滿期となつたので改選された、選擧の結果キューバ、フインランド、カナダの三國が當選し今後三ケ年間非常任理事國となる事になつた、一九二〇年理事會成立以來毎年當選してゐたベルギーが落選したので、フランスの新聞は甚る不滿不快の意を述べた。これに反しカナダが當選した事は、將來世界に

大問題　を起こすものと觀測された。何ゆゑかといふに今後ヨーロツパ各國が理事國に新しい議席をうることができないおそれがあり、又イギリスは今までのやうに理事會において、自治領の名で發言する事ができなくなり、理事國に大英國（グレイト、ブリテン）を代表しうるに過ぎなくなるからといふのである。

然し右の團體はイギリスにはカナダのほかにアイルランド自由國およびオーストラリア、インド、南アフリカ聯邦などの自治領を聯盟國の中に有してゐる。非常な勢力を擁してゐるやうである。それは現に昨年十一月第三回英帝國會議（各自治領の代表者を加へたもの）において『イギリス本國と自治領とはその地位對等で、相互に從屬關係にあらざる

自治領　である。從つて自治領總督は王の代表者であつて本國政府の代表者ではない』といふ決議を採擇したる事でも自治領が觸をきかしてゐる今日、本國をあまり眼中に置いてゐないカナダ理事會における發言權を獲得した事は、大分面白い現象である

高級男女事務服

本年度の新しい型を澤山取揃へました是非御用命の程を

新柄ホームス	3.60
特品朱子	3.30
上品朱子	2.80
色朱子婦人用	2.30
鼠朱子同	2.70
腕カバー	.55

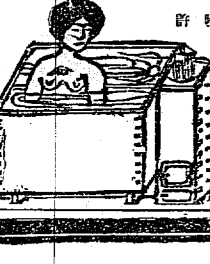
地方代金引換

京城長谷川町公會堂前　高野事務服部　電話本一二三六番

頭痛にノーシン

模範全乳　李王職御用　總督府御用病院　東亞牧場　（電話二五五番）

據風呂　便利…高尚…安全　特許
切薪三束くべたらわく　石炭焚けは三斤。二十五分
◎使用者は皆不思議だと云ふ
◎三十八圓以上…各種　官廳證明あり、效能二十四項　説明書送る
發明製作元　京城府大和町　小林商會　小林彦一　電話長百十四番



便通の調節

便秘は何故に有害か

便秘の害は從來の研究によれば腸內に於ける細菌の作用に基くものと云はれてゐます。
人体の腸內には各種の細菌が繁殖してゐてそれ等の細菌が所謂腐敗現象を起して發生する有害な物質が腸管壁から体内に吸收されて健康を害するものとされてゐます。
殊に心臟病や腎臟病に罹つてゐる人は便秘の害を感じ易いものですから最も注意を要します。
以上述べた如く便秘は何人にとつても有害であるから便通の無い場合はラキサトールの如き安全な下劑を用ひて便通を調節せねばなりません。

新下劑　ラキサトール

本品は錠劑と粉末とがあつて全國の藥店に販賣してゐます

發賣元　株式會社　塩野義商店　大阪市道修町　東京市日本橋區大傳馬町

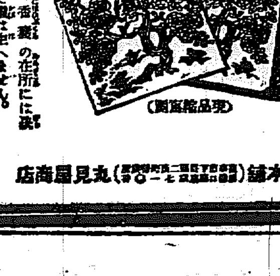
最上味噌醤油

朝鮮平壌　宮川商店釀造

◎香嚢　みつわにほひぶくろ

定價　十二袋入　一函　金一圓

書畫幅、書籍箱、箪笥類の抽斗など へ年一回位適宜、二、三袋宛をお入れ置きになれば、虫除けに成るのみか、移香がして妙でございます。また紙入、財布の類へ入れますと、啻にらずに、その馥郁たる芳香は何とも申されません。即ち、從來の匂袋を改善したもので、一袋の壽命は約三年。



（現品繪圖）

◎香嚢の在所には決して蟲は出へません。

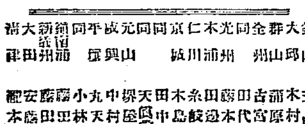
◎ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店　10-17

世界第一、良品廉價

ハフイス高級時計

特徵　振動不感　指示正確　機械堅牢　日章印極厚側

세계제일의량품을염가로제공합니다
특장은어떠한진동에도틀님이업고



朝鮮特約時計店

國難來に直面した安東縣
地方委員會議長は誰を推すか

安東地方委員改選は理想的に行はれ内地人議員全部當選し更に地一名、朝鮮人候補者金虎賢君も中軸で當選は先づ目出度い、四名の支那人中二名の落選は氣の毒たが定員十五名に十七名の立候補なれば否が應でも二名は落選に陷らねばならずされば、此の邊の無い人は來期に捲土重來を期す事として、さて此後の問題は當選した十五名の議員さんが此十日前後に開かれる顔合せ初會議で誰を議長に押すかである、これは議員たると一般たるを問はず一段に興味を以て迎へられてゐる前期に大津君と覇を爭ふた荒川六平君が再び議長の椅子を狙ふとあれば、派に別れて猛烈な白熱戰が行はれる事は爭へない事實然し前期に壓倒的多數で議長席に着いた大津君は他の追隨を許さぬ名議長振りを發揮し加之安東の死活たる木關問題を背負つて立つた首領株は敵も味方も感嘆する處で其の手腕と敏腕は遂に安東をして今日在らしめた所謂再生の恩人たるは自他共に許す處である故に君が今回辭退せんとするを民衆が擁して立たしめ更に内藤採木公司理事長や式村元老が"頭を下げて逐再出馬を懇願した、其の理由は取りも直さず來るべき安東の大厄解決の第一線に君を置かんが爲めであらねばならぬ、

◇

一方荒川君とて木關問題の恩人たる一人であり夙に知られた闘士である其の雄辯は相手を說破せずばやまず、即ち大津君が底力の强い牛ならば荒川君はへうかんな馬と見るか判然だ、牛か馬かと云へば兩君には失禮たが各議員が二派に別れるとせば市民が選擧した代表者たる者一切の情實を捨て冷靜に考へねばならぬ然し乍ら過般の商議會頭は滿場一致で高橋老を推した此の例にならつて地委議長亦牛か馬かを滿場一致で選擧し安東の仲の宜い一致共力を他に知らしめ同時に責任ある議長に安心して働かせたい

◇

聞く處に依ると兩雄の競爭は免れぬ形勢だと云ふが血で血を洗ふ醜き勝負の爲めに美化し所謂國難來の安東の爲めに善處して貰ひ度い(安東縣)

三名の印鑑を僞造して現金或は物品と交換して居たのを騷川署の探知する處となつたが彼等は逸早く逃亡して行方を晦ましたので目下嚴探中である今日迄判明した僞造の總額は七十三圓余である

平安南道

平電延長完成祝賀
十一月一日花々しく擧行

平電鐵軌道の大同驛から寺洞にいたる二哩六十鎖の寺洞線の工事は着々進捗し本月中には線路の敷設も完成するはずで停留場は大同驛と寺洞を合せて五ケ所であるが府では十一月一日を期し去る九月廿日から發電工事を終了開通せる鎭南浦里發電工事完了の自祝を兼ね一大祝賀會を催し當日は花電車を運轉し景氣を添へるはずである(平壤)

平壤醫專 曙光見ゆ
内務局から書類提出を命ず

平壤醫學講習所の醫專昇格問題は鳴りを鎭めて經營難の財源問題の有樣であるが去る一日青木知事あてに本府生田内務局長から醫專の經營の財源として確定しある中の山林關係の書類を至急提出する樣通牒があつたので當局では直に一千ページにわたる浩瀚な書類を發送した本府學務局は原則として地方費で專門學校の經營を許可する時は今後各地のこれにならふものが續出し結局學校經營の紊れずとて内部に强硬な反對論があり内務局でも財政難から經營可能なれば別に異論なきが如く本題の財源の山林に關する調査材料の送附を命じて來たのは非常に醫專の曙光を帶びて來たことを裏書するもので一脈の曙光を認めたと見ることが出來る(平壤)

白山製綿職工盟休

平壤府外西城里白山製綿工場の職工約三十名が結束して去る三日罷業し主に賃銀値上げの交渉をしたところ要求を拒絶されたので同日から同盟罷業を決行するに至つた同工場では四日新たに十二名の新職工を雇ひ入れ作業を繼續しているがかく首された七名は組合ほか及び新職工十二名に何等かの方法で妨害を加へんと謀議し形勢不穩のため平壤署では警戒中である。(平壤)

成績のよい 醫學講習所

總督府の第一部醫師試驗は十八日より三日間京城で施行その成績は四日發表したが全鮮受驗者百三十名の中合格者は僅に十八名でその中十一名は平壤醫學講習所生で非常な好成績であつたその合格者氏名は下記の通であるが內二名の女合格者あり村山龍枝(二)は平壤女子高等普通學校を卒業し同講習所で研究中のものであり安藤淑(二)は同所卒業後府內某普通學校で教鞭をとつてゐる(平壤)

李來坤、片岡年春、成英泰、村田道枝、孫鎭龜、趙熙淳、安誠波、金顯芳、金東俶、宮崎喜三郎、金東劼

府郡番勢展覽會

平南の如く平安南道府郡勢展覽會はいよいよ實行期に入り各府郡から出品申込み殺到し係員は會場の設備計劃等に忙殺されてゐるが出品も郡品陳列だけでは不足と云ふので公會堂を第二會場に充てる事に決定し目下陳列品の配置等につき考案中であるが各郡府共過般の府尹郡守會同の際に陳列計畫を決せられそれぞれ顯案があるらしく今期迄と共にそれぞれ計畫の發表を見るであらうが各郡府からも各種の參考品を出品する模樣である(平壤)

警部異動

平南道警察部では五日付左の通り警部の異動發表した(平壤)

依願免本官 道警部 井上禎雄
任道警部 補道警部補 中村眞三郎
平壤警察署勤務を命ず
補中和警察署長 道警部 坂本辰次郎

長岡將軍歡迎

大同郡船橋里は日清戰爭當時大島混成旅團が大激戰の古蹟を物語る思ひ出の土地で當時の參謀長たりし長岡外史將軍が近く來遊するので船橋里住民はこの際大々的に歡迎會を催すと共に記念會を開催するはずである(平壤)

平南雜俎

◇…平壤櫻町酒類販賣店崔良女(五六)は去廿五日酒を買ひに來た宋淵玉と云ふ男が崔女にふざけたので宋に喰つて掛り宋に咬みついたので宋淵玉は崔婆さんを蹴飛ばし全治迄十日間を要すると咬傷の診斷書を添へて傷害の告訴を平壤署に提起した

◇…平壤碑町三根卯吉氏は今回擧行される警察協會武道大會の優勝劍士へ無銘の古刀一振りを又山手町河村良吉氏も土佐將監の一振りを寄附した

◇…平壤箕城券番の妓生明花(二〇)は去る二十八日無届で沙里院迄旅行をした爲めお灸

◇…平壤山手町小學校は來る八日秋季運動會を開催する

◇…鎭南浦果樹當業者は來る十日頃品評會開催を機とし平壤に於て在壤新聞記者團を招待して南浦林檎の試食會を開催すると同時に全鮮の林檎を集めて比較試食を仰ぐ計畫中

◇…不良少年監視中の平壤署員が府內黃金町無職徐永福(一六)同上金昌福(一六)の兩名を引致取調べしところ右兩名は約一ケ月間に十四回にわたりスリを働いた少年スリと判明引續き取調べ中

◇…平北で猖獗を極めてある牛肺疫の傳染豫防のため平北平南兩道の移出牛は鎭南浦檢疫所を經由する外移出を禁止されたので今まで行はれていた汽車積みで移出牛の檢疫が廢止され此れに伴ひ管內各牧畜業者の大移動を近く行はれる模樣である

平安北道

新義州上水擴張工事
十日竣工の筈

新義州の水道擴張工事はいよいよ十日竣工のはずで今冬は斷水のおそれなきに至つた新貯水池は八十ミリ以上の降雨が一日あれば二百二十萬石を貯へ得られるとのことである、なほこれが工費十六萬五千圓の內一萬五千圓の剩余を生じたのでこれを以て配水管の延長と共同栓を增設すべく計畫してゐるが更に今夏の混濁に鑑み沈澱池設置の計畫もある(新義州)

密輸入して溺死

安東縣江岸通り三の四張仁德(二五)といふ鮮人が新義州の不良少年三名と共謀して支那燒酎の密輸入をやつてゐたが去る三日夜現行を税關吏に發見され何れも逃げ場を失つて江中に飛込み監留中の筏に泳ぎつかんとしたが張のみはおよばず溺死に陷つて溺死した(新義州)

秋季射擊會

平北警察部では五、六兩日平壤射擊場で秋季射擊會を催した(新義州)

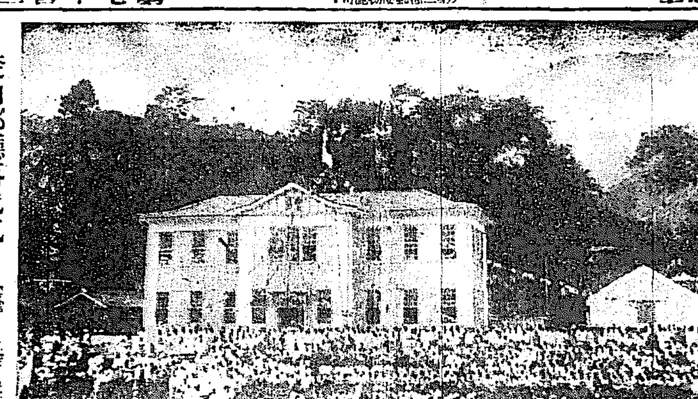
順川射擊會

順川警察署では去る二十三日および十月三日の二回にわたり管內郡の六十三名の秋季郡射擊會を邑內北方の高地射擊場で實施したが一般に成績良好で最高は四十六點の新記錄を作り平均二十一點定例により一等より八等までそれぞれ賞品を授與した(順川)

勞働者の膏血を絞る
鐵道工事の僞造傳票

順川地方では目下平元鐵道工事の最中で從業人夫の數二千に達し相當地方民を潤して居るが其の反面に無智なる勞働者を欺き手を濡さずに甘い汁を吸はんとする不德漢續出するあり平壤關聯商會事務監大館伊方里金英文(二三)は去る八月から順川郡順川面館上里金秉道工事に從事中鐵道工事賃金の支給に傳票を付し勘定日は其の都度傳票を交付し勘定日に傳票と引換に現金を受取るのを知り之れを奇貨とし共謀の上傳票數百枚を僞造し更に傳票を附し[illegible]郡東末吉および金滿鐵、金永鍾[illegible]

楚山郡廳落成式



一日擧行した平北楚山郡廳舍および金融組合の落成式は非常な賑ひを示しお祭り氣分が漲溢し素晴らしいものであつた式は午前十時に擧げられ郡守楊鎭據組合長の式辭各來賓の祝辭と祝辭(泉山地方課長代讀)の朗讀に次で官民有力者の盛な祝宴が披露され[illegible]各種余興があり更に二日は一般郡民の慶に[illegible]その他の賑を催した=寫眞は式場(楚山)

強盜と格鬪
新義州署の活躍

平壤府將星生れの河用石(三)は新義州でコソ泥を働き去月末何れかへ逃げんとして停車場で汽車を待つてゐるうち警官に怪しまれ誰何された際に抵抗せんとし格闘を演じつひに捕へられたがその後取調べの結果强盜前科者と判り三日檢事局へ(新義州)

午前八時から組合全部を新州新紙(?)官邸に召集し新州新義州の委員會の下にガソリンポンプおよび腕用ポンプ數隊の操縱を試み組員の服務を行ひその訓練の程度を各種別に検閲した(海州)

モヒ患者の盜み

平北江界生れのモヒ中毒者金鉉三(三)は盜み癖ひしてはモヒ注射をしてゐたことが判り新義州署に檢擧され四日檢事局へ送られたが被害品は數百點の多きに上つてゐる

桂東驛昇格請願

慶山郡舍人面桂東里および慶山里の住民等は市場の關係で久しく驛員を驛に常置することを手古らせて居たが過般沙里院驛長の奬勵もあり驛に對する所有權を有する一般住民とも協議し當局に請願中であったが近く驛安が成立しはじめて桂東市場も一層の發展を見るに至るべく慶山市民は五百圓を提供しても盛大なる祝賀會を催す計畫で[illegible]は四、五の兩日假設式を催しこれが被爾宣傳を試みたるは同里では設の許可もあつたので同市場で

開教記念講演會

新義州における東本願寺の開教五十年記念講演會は五日夜公會堂で開催國宗大谷派本願寺講師若林氏が「自己と社會」なる題下に熱辯を揮つた

咸鏡北道

土地詐欺に
内地人の共犯現はる

鍾城法律において證書師を僞造し稀有の土地詐欺を企てた鍾城面生れの者に連累として同人の祕書崔鍾憲(三)も共に取調べを受けて居るが今回更に[illegible]も判明し文書を僞造して同人の共謀したる疑がある[illegible]との事で、三人とも六日にいよいよ檢事局に送致され直に豫審に附せられる模樣、大根は常習の方面に行けば今頃仲間の先覺として順調に行けば[illegible]

青年訓練講演

附近の青少年は六日夜新義州公會堂で青年訓練に關する講演をなした

黃海道

南川學組補選

五日午前九時より郡廳及び學校組合議員補缺選擧施行、左の諸氏當選した(南川)

一二票 茂吉沼氏(民間側)
九票 石川氏(官吏側)
次點八票 上野氏(民間側)
同八票 三吉氏(官吏側)

海州消防組演習

海州消防組では管內各消防組員を出席の組頭選の來賓を賓とし五

釜山商議の本館を貯金管理所とする
商議移轉決定次第內部工事着手
開所期日は明年一月

釜山に新設をみるべしと傳へられる擴張貯金管理所の位置と開所期日に關しては同局にて釜山中の通信局長も言明を避けつゝあるが釜山商議本館を管理所とすることは確定の事實にしてこれが開所期日は明年一月匆々になる模樣ですでに豫算も計上されて居る一方本館內部の改造その他の設計についても本府より來釜せる入田技手が目下頻りに假設を急ぎつゝあれば六日開會される商議役員會にて會館の移轉決定次第內部の造作工事に着手することゝなり因に所管の建築工事に伴ふ商議の本館に移轉については目下の處府內において商議の移轉が其他に行ふ所となる方針であるが、もし時現在府の市場ビル他に可及的移轉を急ぐかの內部の大改造を加へた上で開所となる方針であるが、もし時日遲延せる場合は釜山商議を以て充當する由(釜山)

咸鏡南道

鰯は豊漁
北青咸興沿岸

元山附近漁期迫る

イワシは漸次南下し來たり去月末から北青咸興郡沿岸に群を引き大漁があり元山近海では麗島新島方面で漁々相當水あげありこゝ數日中には快漁に接すべく沿岸は非常に活氣を呈して來た、なほ出漁は地域の外淤漁業と沿岸業城方面に避遂せられ相場五圓前後で昨年よりは幾少し遲れて居るため多少高値である(元山)

北青沿岸の暴風雨被害
死亡十六名 難破五隻

一日夜咸南北青沿岸におこつた暴風雨による漁船の被害は慘憺たるものゝ如く報ぜられた國道水施漁部の報告によれば同邑漁船の被害は[illegible]

元山府學費評議會
五萬圓起債附議

元山府學校評議會は七日午後一時から開會、起債事項變更を附議するが、右は新に公債五萬圓(昭和二年度)を發行して擴張五千圓(八朱五厘)の殘額四萬九千百六十七圓を昭和二年度以降十七年度迄に償還せんとする者で引受銀行は殖銀行である(元山)

神宮競技出場選手決定

第三回朝鮮神宮競技大會に出場すべき咸南の選手は左記二十三名に決定した(咸興)

▲百米元山村山定雄▲二百米元山吉宗一▲四百米元山村山定雄▲八百米成興李昌周▲千五百米成興季守範▲五千米成興李昌周▲四百米リレー元山田中、原、辻、朴(和村山)コキール▲圓盤投元山原武雄▲砲丸投成興高昌奕▲槍投成興金永鎬▲走巾跳成興川成信雄▲走高跳成興川成信雄▲庭球元山(金顯山、坂多野、金良鳳、坂井)成興(佐藤俊雄、崔鶴一)

元山手形交換

元山手形交換所九月の交換高は左の如く總計六千七百六十二枚此の金額百六十五萬三千五百卅三圓で前年同期より七百廿一枚十八萬六千八十一圓減である(元山)

小切手九〇四、一一〇圓▲送金爲替手形九八、四六七〇七圓▲爲替手形九〇、八二〇圓▲約束手形二五八六、九〇四圓▲郵便爲替九五、一四九圓▲總計四二、〇七九圓

元山小學運動會

元山高等小學校では七日秋季大運動會を同校々庭で開催(元山)

庭球と野球大會

中野カップ爭奪咸興體育協會主催庭球大會は來る十日高女校庭で、野球大會は十七日高等球場で開催のことに決定した(咸興)

腦脊髓膜炎猖獗
永興にも發生

咸南北青郡北青、俗厚、坪山の各面には九月十八日以來流行性腦脊髓膜炎發生して猖獗を極め、發生累計廿五名死亡十三名に達してゐるので目下同地出張中の高橋衛生課長が豫防を嚴重にするはずであるが永興郡にも同患者二名の發生あり殊に北青以北は第十九師團の演習地域に當たつてゐるので警戒されてゐる(咸興)

慶尚南道

鷄卵冷藏補助
三千圓支給

慶南道では鷄卵冷藏につき試驗中の鷄卵冷藏好の成績を得たので慶南および全北等に努力して居る慶尚南道では地方費より三千圓を交付し慶南鷄卵組合聯合會の冷藏事業を補助することに內定し來春早々開催の販賣に於ける十萬個(三百箱)を仕入れて夏季の價格騰貴せる際に販賣する計畫なりと(釜山)

慈善活動寫眞會

咸興慈善慈仁會では六日から三日間咸興館で活動寫眞會を催し基金造成の慈善活動寫眞大會を開催してゐる(咸興)

鎭海灣の眞珠養殖有望
星野氏が計劃

慶南の漁業一帶は眞珠多く加ふるに凝漁となるを以て各種養殖事業に最適の地方として推稱されつゝあるが昨年度慶南水産試驗において眞珠養殖貝母より他ち珠稚貝一萬個を取寄せて鎭海灣において試驗的に養殖中の處該事業の[illegible]

る成行狀態が心配されつゝあつたが意外にも稚貝の成育は極めて良好であるより當局も國策漁業の前途有望なのに一大曙光を認め慶南道内の養殖適地は勿論適地内湛湾の適當海岸に養殖事業の實施方針を計畫中であつたが鎭海灣内の最も適當なる區域に漁業權より許可を受けたる釜山屋政太郎氏は今回獨力にて同海灣の確張を立て逐年完成の方針なり(釜山)

府北水組創立委員會

豫てより設立計畫中であつた密陽郡府北面の府北水利組合創立は準備も調子よく進捗し六日面事務所にて創立委員會を開催し重要議題を付議す

三南地方を視る (四)
一記者

益山郡勢一班

釜勒山系を中心に成鏡山脈に連りて低丘盛陵が一帶を成すばかりその余は萬頃、鎭山にその境を洗はれて沃饒無比なる益山平野を成す。腰部湖は郡の中央にあり周圍約八里、朝鮮第一の大湖だ。雲暗堤、非邑湖古阜の訥堤とならんで三南の三大湖、湖南、湖西の稱起こつたのはいつか前に聞いた通りそれはともかく沃饒無比とは決して誇稱でない、人口がますます殖えて行く。毎年三乃至五パーセントの速度で遞增して行く。大正十年末の十一萬九千人が十四年末には十三萬三千人になつて居るのであるが、教育も從つて進步した、普校組合が裡里、五山、大場村、黃登、咸悅、礪山にあり一戶當りの負擔が十三圓から卅三圓といふのがある。一戶當り三十三圓はチトからい。それだけ負擔力があるのだといへるかも知れぬ。郡內の內地人口五千九百人のところへ小學校が六つ。公立普通學校は十一校、農業が九十五ある。それから裡里に農林學校あり。これを高等農林にしたいとの年來の希望であるが未だに實現しない理由は主として財政的見地からであるが、寧ろそればかりではないやうにおもはれたことをいへばそれは殘してそれ

次ぎは農業のことだがこれは大略として、棉作へ行つて大正十年收穫が七十萬斤とあるもの同十四年には十九萬斤となつて居る。これもより他の有利なる事業に壓迫せられた結果だそうである。昨秋から農會が出來たから大いに保護獎勵を加へるとあるが獎勵するが是か非か、にはかには斷定しがたい、研究の結果を注意して居る。

數々の農場

裡里近傍には御多分にもれず農場ががふんだんにあつて東拓、不二興業、右近商事、大橋輿紀の農場の外に白頭萬治氏の田畑などがある、いづれも千町步以上、一ばん小さい賀田農場でも六五〇町步ある。賀田には片桐和三氏の片桐農場二〇八町步、森谷氏の森谷農場二三九町步などがあり、いづれも三南拓殖界のために氣焰をあげて居る(寫眞は金堤郡廳舍)

リレー懸賞投票發表

釜山體育協會主催にて開かれた釜山府內各町對抗リレーの懸賞投票は投票總數七百四十二票あり審査成績は六日發表になつたが適中者なく入賞者左の通り

▲一等(三十六分) 西町四丁目 增田正三
▲二等(同上) 大黒湯店 上野清三
▲三等(同上) 西町三丁目 山川正本セイ
▲四等(三十六分〇二) 牧の島 服部
▲五等(同上) 大倉町 石橋貞雄

り釜山水道擴張計劃したが計劃の利用總は一千町步にして北町步と北町步の貯水池を二ケ所に築造して灌漑に便ならしめる豫定にて事業費總額は五十萬圓である(釜山)

清州のお人形歡迎會

昭和の御使ひアメリカ人形の清州における歡迎會は教育會主催で五日小學校講堂で催され、講堂の正面には日本のお人形さんを中心にとりどり行儀よく陳列され別の壇には遥々の旅路を重ねてついたアメリカの七ツのお人形さんがならべられた陳列知事、米國宣教師等多數参列あり女學校小學校普通學校幼稚園の生徒でさしもに廣い講堂は滿員となり式は饗迎教育會長の開會の辭にはじまつて日米兩國々歌の合唱、兩國お人形さん迎のお人形のうけ渡しがありかくてアメリカお人形さんは日本のお人形さんと同じ壇上に仲よく飾られた陳知事さんの日米親善を意味する歡迎の言葉、宣教師のおなじ意味の答辭の言葉があつて陪會次ぎに餘興に移り唱歌ダンス等數番の催しがあり意味深いたのしい歡迎會はめでたく幕をとぢた因に米國お人形さんは清州小學校同幼稚園忠州、永同の小學校へわけられるはずである(清州)

は立派に高等官に成つて居るはずの經歷を持つてる男だと(清津)

地方人事

▲渡邊東拓元山支店長 四日夜丸芳に官民多數を招待し新任披露宴を張つた
▲和田慶南道知事 五日夜より三週間の豫定で東上
▲川添種一郎氏(鎭南浦商議會頭)五日發十日間の豫定で咸南方面へ
▲赤井檢事正 盲腸炎に罹り京城永樂町植村醫院入院中經過良好
▲道堂東造氏(大田警察署長)署長會議列席の爲め六日公州へ
▲杉野幸助氏(郡是製糸大田工場長)平壤出張中七日歸田
▲青柳敬造氏(大田商業取締役)畜産協會役員會出席の爲め京城出張中六日歸田
▲山崎中樞院事務官 四日咸興着
▲松下全南警察部長 五日咸興着五日新興郡東上面の火田視察へ國境方面へ
▲渡邊秀雄氏(仁川稅關長)七日元山着九日城津に向ふ豫定
▲齋藤固技師(鐵道局新任工務課長)六日清津に歸り十六日の國際鐵道橋竣工式に臨席の筈
▲今泉茂松氏(新任鐵道局清津出張所長)十日赴任の豫定
▲今井韓南中學校長 文部省の中學校長會議列席のため十日清津發上京
▲釜淵咸北内務部長▲永井咸北學務課長 七日吉州へ
▲鈴木坂鐵氏(本府技師)雄基より國境道路視察中十日清津へ
▲戸澤博士 林業試驗場所長)茂山方面から七日羅南に引あげ八日清津發の連絡船で南航
▲石全南知事 五日より五日間の豫定で上城

謹告

滿州街に於ては目下道路品評會開催中でこれがため鉾內各幹道路は砂利を敷かれたので木紙滿州島致の行列の夜間自動車輸送は通行困難となり一時休止のやむなきに至りました、こゝ一週間ばかりの後は砂利の折合ひもつくそうですから何卒それ迄は他新聞同樣午前八時四十七分の列車便による事に致しました此段愛讀者名位に御斷りかたがた御通知致します

滿州支局

オニタビ及社交足袋 大懸賞

品質本位 ㊞オニタビ 婦人用オニタビ ㊞社交足袋

一、やさしい投票の仕方
お求めになつた足袋の商標の裏にあなたの住所姓名を御記入の上その販賣店へお屆け下さい。販賣店は皆樣に代つて本社へ送つて與れます(直接本社へお送りの方は一錢切手を貼り開封郵便として弊社廣告部宛願ひます)

賞品

一等	金側腕時計	貳拾名
二等	千五百圓割増金付五圓券 復興貯蓄債券	五拾名
三等	高級組合文房具	參百名
四等	オニタビ又社交足袋	壹千名
五等	㊞特製タオル	五千名
	總計六千參百七拾名	

一、締切と發表
〆切は昭和三年一月卅一日限り直ちに抽籤の上當籤者を決定し二月下旬新聞紙上に發表 同時に賞品を發送いたします

㊞オニタビ ㊞社交足袋 吋仕立物 吋コドモ服 ㊞コール天生地
東京市日本橋區本石町 本舖 ㊞鬼足袋工業株式會社

◎販賣店優待規定
㊞商報九月號に詳記してあります、代理店又は本社へ御請求下さい。

御注意
一セモノあり御求めの節は商標と甲馳の㊞に御注意願ひます

新築開業 清楚閑靜 東萊溫泉場 御旅館 よね井 內湯設備あり 電話 二二番

醤油の親玉 正 味のよい 香のよい 利のよい 鎭南浦 藤本醸造所

內科 小兒科 村上病院 院長 醫學士 村上龍藏 京城府永樂町一丁目(商品陳列館前) 電話本局 病院 三六一三番 自宅 三五六七番

京畿道

副管長を迎へて
法悦に浸つた仁川の信徒

五日午後の仁川驛は東本願寺副管長大谷瑩誠師を迎へる人々で何時になく賑つた、殊に眞宗婦人會の婦人達が白襟黒紋附でつゝましく迎へてゐたのは人目をひいた副管長は一時五十五分着の列車で來仁、出迎への人々に會釋を返しながら綾部府尹の先導で貴賓室に入り少憩の上府の自動車で直に東本願寺に向ひ午後三時から堂外にまで溢れた多數の信徒と崩くやうな念佛の聲に迎へられて說教を試みた他力本願を念とする善男善女が師の說教と共に法悦に浸つたとはいふまでもない、說教を終つた副管長はそれより直に月尾島に至りのどかな時を過ごしたのち午後八時から公會堂における講演會に臨んだ、聽衆は場内を埋め足の踏み場もないほどの盛況である、朝鮮布教監督津田觀師の『活動の源泉』と題する講演が終ると副管長は鳳のやうな拍手に迎へられて登壇、『眞宗と信仰』と題し約一時間にわたつて熱辯を揮ひ聽衆に多大の感銘を與へた、かくて同夜は吉田秀次郎氏の『山手町別邸』に一泊、六日午前九時十分仁川驛發列車で京城へ引返した

仁商部員決定

仁川商業會議所における各部會の部員は四日開催議員會の議決にもとづき吉田會頭の手許において詮衡の結果左の通り決定五日それぞれ通知を發した、各部においては六日から八日までに第一回の部會を開き正副部長を選擧するはず

【商工部】金谷充、永井市太郎、杉野榮八、今井富三、吉木勝介、八木定、深見與市、朱命基【理財部】丹羽茂三郎、永井房吉、吉田秀次郎、野口文一、鄭世澤、沈宜淑、【交通部】金大植、川井田鋼一、今井省三、田中作三、小林幹、川手今吉、森田初三郎、佐藤川治、太田忍

仁川京城間
直通貨物列車
來月一日から運轉

仁川京城驛並に龍山行きの鐵道貨物は從來龍山において中繼する關係上徒らに時間を空費し荷主の受ける損害が少くないので仁川商業會議所ではかねて鐵道局に對し仁川京城間の直通貨物列車運轉について運動中であつたが鐵道局においてもその必要を認め十一月一日からこれを實施することに決定した

愛館改築落成

かねて改築中であつた仁川外里の活動常設館愛館は十日午後五時から館内において落成式を擧行する

仁川公立普通學校運動會

仁川公普校では九日午前九時から校庭で幼稚園と合同の運動會を開催

慶尚北道

良浦で
鯖の大漁
漁獲三千尾

盈德郡良浦は從來不漁地として今日まで顧みられてゐなかつたが本年は氣溫の變化に伴つてか一兩日前のごときはサワラ一日漁獲三千尾もあり同地は活況を呈しきたり一時に殺到し他の前途が重視されてゐる(大邱)

東海岸に鰤の養殖
明年度新計畫

慶北道では十二月上旬頃本府水產局技術官を招致し本道の水產物增殖の適地調査を依賴したこれにより明年度豫算に計上し新規計畫を立つといふがまづカキ養殖に着手すると(大邱)

ヘアリーベッチ講習

慶北道では管内各地におけるヘアリーベッチ試作の成績が極めて良好なるに鑑み各郡綠肥作物のヘアリーベッチ栽培希望者多數あるを認め道農會の事業として十月二、三日の兩日にわたり育苗場において講習會を開催したが兩日午前は高橋技手の綠肥栽培に關する講演あり午後は同技師の實習、次日は午前が曾年技師の肥料大意と午後は高橋技手の農作改良についての講演等があり講習生は大邱府および鐵道沿線の地主十八名であつた、なは講習生にはヘアリーベッチ栽培の徹底を期するため講習終了後各自所有田に播種しうるだけの種子を同會より無償配布された(大邱)

はぎの栽種
林計畫

慶北道明年度地方費豫算は目下各課で立案立定中であるが山林課の新規事業は砂防綠地、牛馬飼料としてはぎの栽植林を管内各面にわたり五町歩づゝ設置することにした砂防造林の根本策としてなによりも地表の綠化を前提としたもので砂防事業成立の上明年着手のあかつきは本道いたるところの各面にははぎの花をもつて美化さるであらうと當局は大いにいきこんでをる(大邱)

道立醫院長
會議

慶北道立醫院長會議は五、六の兩日にわたり午前九時から道會議室で開催、須藤知事兩部長臨席につき古瀨内務、高參與、石本警察、衞生課長の各部長井上衞生課長および大邱、安東、金泉各醫院長出席各醫院長から前記の諸事項について各自意見の交換があつた

◆醫院經營上改善を要すと認むる具體的事項如何
◆患者診療規程中改正に對する意見
◆往診料徵收方法
◆高價藥價徵收方法
◆外用藥の一劑の分量決定
◆施療患者の取扱方法

忠清南道

種牡牛の檢査と表彰

大田郡畜產組合では郡内種牡牛五十三頭、種牝牛三十六頭、種豚十九頭、既利貸金融通による種牛二十九頭の定期檢査を三、四兩日大田驛前に臨城において伊藤道技手江馬畜產技手、徳永郡技手により施行したが何れも好成績を示し得たので四日これが表彰式を臨城において擧行したが地方費を以て飼育獎勵金を交附されたものは種牡牛六頭で更に郡畜產組合より優良として表彰金を授與せるもの十七頭なほ畜牛改良に盡瘁し斯界に貢獻顯著なるを以つて大田郡炭洞面外三里の金容瑞氏が表彰された(大田)

農具展覽會
大川で開催

八日から十日まで三日間藍浦公普主催で保寧大川で農具展覽會を開催することに決定したが同地在住民は協贊會を組織し官民こぞつてこれを後援することゝし余興として三日間煙花打揚げ、内鮮人合同角力競技りその他キーサンの歌舞管樂の催しをなし旅館は内鮮人共一齊に宿泊料二割を減行して歡迎者の便宜をはかる事に決したなほ市内數ケ所には大アーチを建て萬國旗を張り渡し又各戸には取りどりの装飾、提灯等を飾るといふ(大田)

大田第二普校運動會

大田第二普通學校では例年の通り來る八日午前九時半より秋季運動會を開催のはずで猛烈な練習がはじまつてゐる(大田)

滿洲

攻防市街戰
九日安東で

安東守備隊、安東縣所屬在鄉軍人は九日全部安東に集合し攻防市街戰を擧行する事となつた右は滿洲歸住鮮東軍司令官の御度堅視に安東來觀の意味で當日午前六時開始九時半で終り直に驛前グラウンドで分列式を行ふので、ある、因に最初在鄉軍人分會員も參列のはずだつたが都合でやめた

蔬菜品評會

安東公會堂で十七、八兩日本滿洲蔬菜、安東管内聯合蔬菜品評會を行ふ事となつたが各沿線から相當優良品が選ばれる模様で非常に期待されてゐる(安東縣)

滿鐵職員試驗

滿鐵で九日全線の職員各種試驗を行ふが安東區は午前八時から中學校で施行するその受驗者甲種(事務)約二十名乙種(技術)十六名で合格者は傭員あり次第職員に採用される(安東縣)

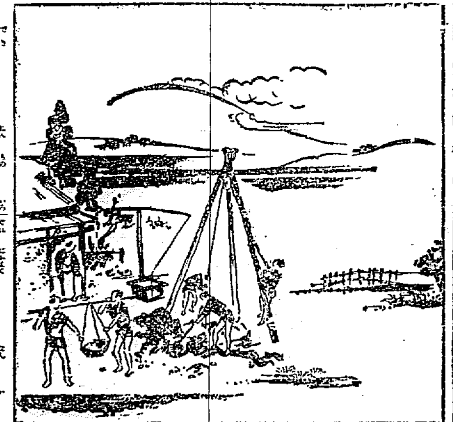
安商役員會

安東商業會議所は五日午後三時から役員會を開き全鮮聯合大會の報告をなした

◇…天牌奉安式　去る二十五日龍井村東山通りの西本願寺別院をお旅所として間島公會堂を式場として間島龍井東本願寺が執り行つた明治大帝陛下並びに昭憲皇太后陛下の御位牌奉安の儀は間島としては稀に見るの盛儀で殊に當日は内鮮五百の兒童と四十名に余る内鮮人稚兒の行列があり誠に見る盛儀であつた寫眞は稚兒の行列その光景(間島)

開通した大邱壽城橋

淺間奇談
井を掘つて屋根に掘當てる
三十三年前の人が出て來る。



尾上梅幸

文化十三年の頃の夏、信州淺間ケ嶽の邊の郷家で、百姓が井を堀りました。二丈餘も深く掘りましたが水が出ません。瓦が二三枚出て來ましたので、こんな深い所に瓦は變だと思ひまして、もつと深く掘下げて行きますと、屋根へ掘り當てました。そこで屋根を毀して見ますと、奥の間が暗くて物の色合も分りません。どうも洞穴の様で内に人間らしいものが居ります様子に松明を點させて段々探つて見ますと、年の頃五六十の人が二人居りました。不思議なこともあればあるものと、二人に種々問ひますと、何でも幾年前か分らないが淺間が噴火した時に、六人して土藏に居たが、崩れで出ることが出來ません、四人の者は、穢ることは出來ないでなくなりました私共二人は、藏に積んで置いた米が三千俵と酒が三千樽ありましたので、それを食べ盡し、のみ盡したら、天命を待たうと思つて居りましたが、今日あなた方に御目にかゝる事が出來まして、こんな嬉しい事はございません。と云ふ話段々數へて見ますとそれから三十三年になりますので、其節の者を呼び合せて見ますと、これは久しい振りだ、命が助かつて何よりだと云ふことで、上へ上げやうと云ふことになりましたが、すぐ上へ上げては、風にあたつて死なうと云ふので、先づ寄々を見る様にし、それから、一日一日すこしづゝ上げたら宜しからうと云ふことになり先づ穴を大きくして日の照る様にし食物をあてがつて置いたと云ふことでございます。酒三千樽も瓦を經て置いた程で飴稚の讃家だつたと云ふことでございます。秋の夜に斯様なお話もしみぐゝとして宜しからうと存じます。此頃の入浴しますのが何とと云へすに入浴しますの效能は何とも云へず懷かしいものでございます。此の慰安を助けて、入浴を効果のあるものにしますのが、ミツワ石鹸でございます。ミツワ石鹸は、作用が緩和で膚をあらさずに汚垢を落し、膚を生々と滑らかに磨き出します。用つて居りまして、途中で溶崩れがありませんから、しまひまできれいに用へます。お徳用な點からも第一で經濟衛生經濟と三拍子揃つた石鹸でございます。

發賣品目錄御申越次第進呈
東京稻町　丸見屋商店
營業所　下谷區二長町

○澤村源平

今では男の方でも、軍人でもない方は大概髪を長い目にして居られます。五分がり、三分がりと云ふ方が少ない様に見うけます。髪を長い目にして居られると、お手入に髪油をお用ひになりますが、これは髪の性の油がよろしい、中にも椿油が髪の爲によろしいとは皆様が何しやいます。ところで伺ひますと、椿油と云つて賣つて居りますもの、中にも、純粋の油があつたり、混合物をしたものがあつたりして、純粋な椿油は、珍らしいものだと云ふことでございます。そこへ行きますと、ミツワ椿油は本場の椿の産地の下田へ取り寄せて、皮膚まで取り去つて、精選で搾りとりました純良なものですから、極めて見ましても香味がありません。其のお手入に用ひますと、白毛赤毛の防ぎになり、ふけ、脱毛がなくなりますから、御婦人方の髪油には勿論、との方の髪油としてもこれが最上でございます。

全國の椿質の産地と云ふものが並つて少ないので、

ミツワ椿の栞　皮膚のあれを防ぎきみを細やかにする芳香藥　徳用大壜　大壜金五十錢　金一圓五十錢

○ミツワ石鹸

純正の石鹸は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に溷濁することなく、混合物なきが故に些の洸渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも、毫末の反應を呈することなき、之を化學上の純石鹸なりとす。皮脂の分泌量多くして、而も粗糙なる本邦人の皮膚、及漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき石鹸は、啻に化學上の純石鹸たるの故のみを以て、其の適否を論ずべからず。

○ミツワ石鹸

は化學上の純石鹸たるのみならず尙左の性狀を具備す。

一、温雅の芳香を有す。
一、極めて細かき泡沫を生じ、作用緩和にして、洗滌に際して石鹸分を殘留せず。
一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も半途に溶け崩るゝ憂なし。
卽ち、一般の家庭用として、實に本邦人の皮膚、毛髮の洗滌に應じ又衛生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。

◎ミツワ石鹸の種類	大形 30	中形 20	
	小形 15	極小形 7	
◎特製ミツワ石鹸	フローラ25	菲若20	兩若30
◎ミツワ水石鹸	大壜入50	小壜入35	
◎ミツワ薬用石鹸	大形20		
◎ミツワ硫黄石鹸	大形15		

(現品寫眞)

○ミツワ石鹸　大形は三個函入　一打函入の二種あり孰れも同値段にて提供仕候

トモヱ石鹸
ミツワ家庭藥
ミツワ煉歯磨
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ局方葡萄酒

發賣元 ◎（登錄商號）丸見屋商店
東京市日本橋區橋町四丁目
東京市下谷區二長町 營業所
(藥品・化粧品・石鹸・香料・小間物問屋)
振替貯金口座東京七一〇番　電話下谷自二一〇一番至二一〇五番まで

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

釜山榮町二丁目三番地
福榮商會卸部
電話長八九八・八一〇・八一一　振替口座京城一二九番

演藝案内

大正館
六日ヨリ新替特別週間
巨編林長二郎最初の時代劇
監督衣笠貞之助
大猛獸　仇討達ひ　七卷
市川松之助主演

喜樂館
松竹キネマ超特作
女夫星　八卷
林長二郎主演
日活時代劇部作品
討たれぬ仇　六卷

黄金館
帝キネ特作二映畫
淀川心中　全六卷
浮世車　八卷
洒亂の狂刄　六卷

京龍館
十月四日より日活特作品
黒鷹丸　全八卷
斷魔閃人　全七卷

中央館
五日より特選二大映畫特別大公開
マキノ
學生五人男　全七卷
矢　衾　全九卷

浪花館
明治町
電話本二六〇番
十月六日より
美八二孃
政岡靜雄

クララ齒磨

クララは健康生活の必需品

日本一のクララです
腰のチューヴは元氣の泉
手には國產セルロイド
子供の元氣は日本の譽れ
元氣な子供は丈夫な齒から
磨きませう磨きませう
磨けば光る齒と心
日本一のクララです

世界的に推賞された
セルロイド製柄の

クララ齒刷子

清津から元山へ—

（上）清津港棧橋（下）元山港入港船

紅軍

漸く別れた白軍と復も同行の旅び

安達さんが「憾り走れ」と激勵

清津にて 第一走者 山岸選手

紅軍の肉を視つて真赤なトマトを噛りながら、羽月鐵道隊長が、ビールの杯を高く上げてくれた、人の情の嬉しさよ、午後零時發車、なづかしき人々と袂を分つ、關の水岸々として日夜の山は陽に映ゆる間島平野は稔穗がうづ高く積まれて、豐穣な土地を語つてゐる、荒涼なつた三郡の鐵鏡鐵原を行くに見てよい感銘を、安達土地改良部長はこの日會寧にあり、偶然の邂逅を喜んだ、「しつかり走れよ」と足の速い安達さんが足のよい余を激勵してくれる、四時半深い印象を脳裡にきざみつけられて行く羽…鏡城…清津に向ふ、此邊…羽根…をかすめて羽色美しく舞へるは吉兆と禱じてこゝろよし、古茂山驛にて白軍秋田君は驛込んでくる、清津に着せば驛はれて降るやうに星が輝いて居る、驛本北鮮日報社長その他官民有志多數の出迎へあり直に府廳に向ふ府廳にては三上府尹、北鮮日報社同主催の歡迎會が開かれ、官民有志數十名の出席、三上府尹の挨拶で萬歳裡に乾杯午後九時四十分ランチにて白軍と共に乘る元山着は午後七時

白軍

奇景を賞し辿る森林鐵道

沿道は落葉松の密林

古茂山にて 第二走者 秋田選手

汽車は勾配三十分の一といふ急勾配をあへぎ〱登りゆく何といふても海拔二千九百八十八尺の峠道を箱へやらうと云ふのだから牛のあゆむに等しいのも無理はない、輸城川にどこまでも沿ふて上るが、進むにつれて黄ばんだ落葉松が高山氣分をあらはす、はざまの谿谷から生ひかぶさる連山はすでに紅葉の時期をすぎてゐるが絶奇を極めた姿は溪流のせゝらぎと共に森林鐵道といふよりも遊覽鐵道といひたい程奇勝に富んでゐる、峠道のトンネル附近になると線路はうねりうねつて、一つの山を二まき三まきする、このあたりからは、落葉松と白樺類ばかりで、赤松は一本も見當らぬ、トンネルを出ると豆滿江の上流で終點驛までは一路千里に下る、終點はこの奧までは人家も僅に四、五軒に過ぎなかつたのが、今では七、八十軒にふえ、まだまだ増さうといふ勢ひである

…この附近の落葉松をきりつくすには、今後十四ヶ年を要するそうで、建物もそれまでもつように作られるといふから面白い、木材に枕木が多いが、電柱として、はるばる東京まで送られるといふ午後三時二十分朱乙站より復返し古茂山驛に六時二十分に到着、七時の列車に紅軍山岸選手に同乘して、清津に向ふ清津では、官民合同の歡迎宴がわれわれのために開かれる筈に驛いのに一寸心配だ 古茂山にて

紅軍内田選手昨夜元山へ

山岸選手と代りて第二走者として戰線に立つ

紅軍の先頭を切つて常に白軍選手をリードしながら數日にわたつて北鮮各部の難所を了へ昨夜清津地方の郵便所で歸途についたが、同選手が今夜元山埠頭と共に紅軍第二走者として内田選手が代つて戰線に立つことゝなり、さくや十時五十分京城驛發列車で元山に向け出發した。元山にてバトンを受けた後の内田選手は先づ當然の順序として鐵原より分岐する金剛山電鐵を征服して、鐵原—昌道—京城までは同時刻であらうが、その後を如何なる作戰に出るか、方面に選ぶか、白軍選手も恐らく京城に着した後のコースを如何なる方面に選ぶか、さて同選手が京城から、いよ〱これより白熱戰に入る

詐欺漢送局

既報先月廿八日から本町署司法部補係で取調べ中であつた忠南忠北田惟化は漢城銀行に一萬圓を預金してから、約六十七圓の物品を騙取した外同一手段で總額十數百圓の金品を騙取せんとした事件は、取調べ明かになつたので六日京城地方法院に送局された

龍之介ものが最多く讀まれる

燈火可親の此ごろ 京城讀書界の傾向

何といつても秋は讀書のシーズンだ、書店の軒をうづむる新刊書の赤いビラ、にぎやかな人だかり、靜かな圖書館の部屋を流るゝペーヂをめくる音、色づいた植込みの翠末をもるゝ黄葉の光り、みな讀書の秋を表象するなつかしい風景である。

秋はいよ〱深みゆく、打ちしほれてゐた心、頭腦、すべてのものがこの清らかな秋氣にあつて蘇生する。さあ勉強のときが來た。

◇

けふ京城府立圖書館をたづねて民の讀書熱の反映を見せて貰ふ數字は正直である、暑い八月は一萬七千二百三十一名の閲覽者があつたに對し、すゞ風の吹きそめた九月に入つては二萬四百十二名にふえて來た。

しかし京城あたりの圖書館を利用するものは、その大半は學生であるために、氣候に誘はれて閲覽する者よりも、やはり試驗を控へての圖書館がよひが多い、從つて學期試驗前になると素晴らしく増加し、まるでツナミのやうにやつて來る、これを昨年の統計によつて見るとからである

一月二四、八五一△二月三一、七八△三月三七、六三一△四月一二一、五五△五月一九、四三六△六月一五、〇九三七月二一、八八六△八月一八、九九四△九月一四、五七四△十月一五一、三△十一月二八、九九四△十二月一八、六四

◇

讀み物も學生向きの參考書類が多く、語學、地歴、理學、數學等の書類を占め、八月には語學に關する書類が七千册も閲まれた、宗教書類の讀まれないのは、經濟的に發展せんとする殖民地人心の反映であらう。閲覽者を職業別で見ると何といつても學生が大部分で、昨年度の統計では十萬九千百四十三名中七萬九千六百卅三名を示し官公吏、會社銀行員がこれにつぎ、女子はまだ〱男子におつつかない、新刊書のなかでは龍之介物を筆頭に菊池寛氏の作品等も相變らず歡迎されてゐる

四月も二、三、一一、一二月等は最も試驗地獄のみじめさをこの數字の上に如實に現してゐる

◇

一方書店の景氣について大阪屋號の話によると、矢張り龍之介の死後、その作品が著しく讀まれ、雜誌では改造、文藝春秋キング等が勢を領つてをり、婦人雜誌では主婦の友、婦女界が成績がいゝ

今日 午後四時から

鮮滿兩雄磨頭の大野球戰

大連實業團—龍山鐵道局

觀覽料ネツト裏特別席一圓、普通五十錢、學生三十錢

主催 京城日報社 毎日申報社

探偵は死刑

【キエフ五日發】當地裁判所はポーランド密偵事件の謀叛で蘇露政府の命を受けウクライナにて探偵を働いた五名に死刑を宣告し外四十五名に懲役を科刑した

漢銀の通帳を變造して大詐欺

僅か十四圓を預けたのが極一杯喰つた質商屋

六日本町署では府内樂園洞二三九漢湖旅館止宿李源琪(三七)と稱する男を拘致、嚴重取調べ中であるが右李源琪は大正十四年九月一日南大門通一丁目漢城銀行に現金十四圓を預金し、その後三回にわたつてそれを全部拂戻し、その通帳に今年五月金一萬五千五百圓と書入れ、九月までに三回にわたつて引出しまた殘額五千六百五十圓あるものゝ如く變造して九月廿四日仁寺洞一四八タンス屋村田榮方に至り、右通帳を示して、タンス六個百七十圓を買ひこの通帳を擔保として更に現金十一圓を騙取した事を探知されたものである

三越のベビー活動寫眞

三越京城支店では今回英國ベビー會社製の精巧なる撮影機を販賣することゝなり、その第一回の作品がこの程到着したので、先づけふ入城する大連實業の京城驛着の光景から試合に至るまですつかり撮影し八、九の兩日午後七時から同支店三階で公開映寫すると

留守中に洋服全部盗まる

京城府竹添町二丁目會社員三瀬要は約二十日前留守番を置いて旅行中であつたが、この程歸宅して見ると、價格九百八十圓に相當する洋服類十三着をいつの間にか盗まれてゐるを發見、かくと西大門署に届け出たが、盗難にかゝつたのは先月廿三日の真ッ最中わざ〱雇つた留守番が運動會見物に出かけた留守中にやられたらしいと

共産黨公判十日開廷

午後一時再開した朝鮮共産黨事件公判は十日は午後四時休延次回續行公判は十日午前九時開延同十一日も續いて開延されるはず

柳兼子女史釜山着

【釜山電話】十日夜京城で出演する柳兼子女史は良人宗悦氏と共に同志社大學女學部學生六十余名を引率して六日朝釜山、直に列車に乘り石窟庵をみて即日京城に出向するはず

コツペン機

【アラハバツト、英領印度五日發聯合】オランダのコツペン中尉操縦の郵便飛行機は蘭領印度に向け飛行の途中五日カラチからアラハバツトに到着した

鐵道常識（4）

（リ）入場券 乗降場の混雑といふことは、列車の運轉上からいつても作業上からいつても故障を生じ易いのみならず往々危險事故を起こすおそれがあるから鐵道は驛に入場するものを制限する意味で制定したのがこの入場券である。然るに現在では無用な人で驛に溢れ必ず乘降客の來て混雑せねばならないことの無いようになつてしまつて入場者は相變らず増加するばかりである。鐵道では他の乘客に迷惑をかけ驛員の執務を妨げ列車の運轉に邪魔になつたりするのでこのまゝで行けば制限しやうとさへ問題になつてゐる位であるゆゑに左の事項は入場者の必ず心得べき事柄で公徳上必要であるから必ず實行して貰ひたい

一、送迎者は客車内に立入らないこと
二、列車に近よらないようにすること
三、驛員を煩はして成るべく乘降場で送迎しないこと

入場料金
△定期入場券（通用一ヶ月）京城、釜山一圓、其他驛一圓△京城四十錢△其他

（ヌ）乘車券の通用期間—乘車券の通用期間は左の通り定められてゐる。尚ほ硬貨運賃とかその他の乘車券で特に通用期間を定めたものもあるから特に規定に注意することが必要である

一、片道乘車券 百哩迄二日、以上百哩毎に一日を増す
二、往復乘車券 片道の二倍

（ル）途中下車 旅客は乘車券の通用期間内に任意の驛に下車することが出來る。朝鮮國有鐵道では何回でも差支ないが內地省線は左の通り制限がある

內地省線途中下車回數、片道五十哩迄一回、三百哩迄二回、七百哩迄三回、一千二百哩迄四回、一千二百一哩以上五回

間島赤化の陰謀暴露す

首謀者以下を逮捕 公判中の一味と同一系統か

【間島特電】間島總領事館警察部はかねて捜索中の間島共産黨事件につき五日その一部を檢擧、左の如く發表した

總領事館警察部では先頃來間島地方における不穩鮮人等が〇〇〇〇〇名の同志と連絡を取り赤化〇〇〇計畫を企劃しをる事實を探知、極秘裡の捜査の結果、その裏をつきとめ去る三日午後一時から一齊に大活動を開始、有力なる證據物件多數を押收、首謀者安某他〇〇〇名を逮捕した。本事件は目下京城にて公判に付せられてゐる朝鮮共產黨と同一系統にあるものゝ如く、共犯者は相當大多數にのぼるであらうと

白音太來にペスト大流行

滿鐵出張員が發見 激甚となるらしい

滿鐵衛生課からの報に依れば六日本府に達した報告によれば、九月中旬、パインタラ付近に不明の流行病ある旨九月下旬報告に接したるが、滿鐵では、醫師二名を同地方に派遣し調査中のところ、本月四日に至り死亡者の報告を得たるが、パインタラ近くのテプカ附近よりオリブ河方面に流行せるもので、病原は肺ペスト、腺ペストと見らる、衛生施設の不完全な地方のことゝて、流行も相當激甚なる見込である

傳染病發生が著しく減少した

洗滌野菜取締の效果 周防衛生課長語る

京畿道において昨年四月一日から開始してゐる洗滌野菜の取締成績は極めて良好な結果をもたらしてゐるが、右につき周防衛生課長は語る

腸チフス赤痢等の消化器系傳染病は一般に減少を示してゐる、從來は其の發生の傾向を見るに、夏季から秋季に發生してゐたものであるが、現在はこれが散發的になつて來た、十月三日現在の四百十一名で昨年十月三日現在の六百二十四名にして、三分の一以上の減少である、これは一般家庭に於て野菜の主旨を理解され、洗つた野菜は買はぬ、洗つた野菜は使ひませぬとなつた結果、知不識の間に傳染病の豫防がなされてゐたもので、まことに喜ぶ可きことである、願くば何時までもこの状態を持續して、取締に努めてゐる

元町小學校運動會

元町小學校では九日の第二日曜を卜して午前九時から同校々庭で秋季運動會を開催する

醫專山岳部登山

京城醫專山岳部では九日午前八時半發京元線にて楊州鶴山に登山する

匕首を振つて二人が渡り合ふ

双方とも容易ならぬ手疵 仁川取引所前で

【仁川特電】仁川敷島三二無職勝田三郎(三)は六日午後三時頃取引所附近で、京城櫻井町五料八犯淺野久高と、喧嘩をはじめ双方匕首を振翳して渡り合ふた結果、勝田は頭部、淺野は腕に手きずを負ふた、急報に接し、仁川署から數名の警官はせつけ、二人を取しづめたが時恰も取引所のひけ時間だつたので、一時はなかなかの大騒ぎであつた、双傷の原因はなほ取調べ中であるが、一説によると、淺野は仁川の顔役前川虎三郎の處へ度々小使錢をしぼりに來るので、前川の乾兒勝田が之をたしなめたのが直接の動機だといはれてゐる

昌慶苑に暖い獸舎 近く竣工

昌慶苑動物園では、ライオンと虎の目的を遂げさして貰ひたいと思ふ…水禽舎の新らしいねぐらが出來かゝつてゐる。今まで使用されてゐる多くの獸類室は、衛生の上に、或は飼育する上に幾多の缺陥があつたが、今度十一日に竣工するライオン室はまづ從來の危險な木造を改めて工費七千六百七十圓の鐵筋コンクリートの頑丈なもので、建坪十五坪に對し四十二坪の運動場が附屬してゐる上に室内は新式のペーチカを据つけて温度の平均を計る仕掛になつてゐる。虎も狭隘な一室に押し込められて保健上悪いといふので二千七百圓を投じ鐵格十四坪の運動場も出來かゝつてをり、水禽舎も餘りゴツチヤに入れてあるので鳥の雛を防禦すること難しい、そこで新に八十三坪のナマコ型の水禽室を作つていたづらな惡類を追ひ出し鴨が心おきなく卵をかへすやうに努めてゐる。この工費も二千八百圓を要し十一月廿四日竣工する

大連實業大勝

對全釜山軍球戰 12A-0

【西本特派員發電】本社の招聘に應じて來鮮せる大連實業は六日釜山上陸後直に岩瀬（谷口）君の出身地である關係上釜山に於いてオール釜山チームと對戰することになつた、六日午後四時から内野（鐵）飯塚、山田（鮮）三氏審判のもとに追間房太郎氏の鮮やかな始球式がありオール釜山先攻のもとに試合開始されたが安藤兄の右翼越本壘打、中川の中堅越本壘打を始め十三本の安打を得られ遂に十二アルハーで大連實業の大勝となつた

オール釜山	打順
篠戸	4
潮頭	8
田高	5
田長	9
谷民	7
下木	6
谷三	2
村木	1
田稲	3

大連實業	打順
宮武	6
中川	7
安藤兄	4
中島	8
岩瀬	1
柳田	3
将稲	2
田岡	9
安藤弟	5

	打數	安打	犠打	四球	三振	盗壘	殘壘	二壘打	失策
オール釜山	24	0	4	1	10	0	0	0	1
大連實業	37	12	13	4	6	1	1	2	0

無勝負 3—3

遞信對京電

實業野球聯盟遞信局對京電第一回戰は六日午後四時より京城運動場に行はれた審判丸中（球）鍋島（壘）京電先攻

第一回 京電日置先づ二鏑矢に生き矢内三振久禮二遊ゴ安打して日置三進久禮二盗を恣みたる後吉野第一球を三直に遊球安打して二點を入れ香川亦安打に吉野を還す京電第一打者の生還の球をよく打ち先づ三點を占め、遞信代りて淺野左前安打に出でたるも日野佐武皆凡飛球を上げ淺野二盜に死して好機を逸し、第二回以後兩軍好守して共に三者殘片付いて京電の快勝を思はせたが第六回遞信 清水四球を得白川の投に封殺されたが白川（代走日野）投手の一壘牽制球前高きを失する間に三進し、金田の三飛に本壘に刺されて二死、茲に好機を逸したかと見えたが淺野日三後中堅深く飛球をよくれば日置失して二點を加へ遞信同點に漕ぎつけてホツトさせる、七回京電凡退遞信一死後清水中堅に二壘打したるも後援なく、第八回京電PH小曾根二個に退き日置、矢内、外野に飛球を上げて止み遞信一死後日野二壘安打あり第九回京電振はず遞信PH金子二壘打横山三壘越安打に出でたるも（代走金子）一壘に釘付けに終り日沒のため三對三のドロンゲームとなる閉戰六時十分

備考 京電一

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
京電	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
遞信	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3

清酒 金露 一滴千金

入田 リンゴ カステラ 忠南大田 名物 中田堂

新築 千歳旅館 京釜線大田 驛前

天下ノ絶景金剛山 金剛しるこ 京城 龜屋 松ノ雪入

樂浪文化を參考とせる珍菓 平壤土産 樂浪煎餅 樂浪落雁 樂浪萬壽 平壤 下江黄金堂（電話二〇三番）

品質第一 登錄商標 價格最廉 リヽワル印タオル 發賣元 大久保眞敏商店

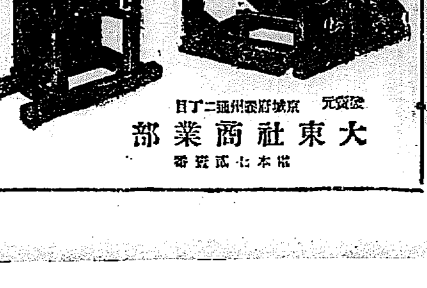
例年の通大特價 御印入タオル 調進 明治

色白くなる 色黒き方赤き方アレ性ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良法を封書にて御知らせ致します 東京本郷二丁目六番地 久保さも子

京城本町 明治屋の甘栗 御用命ヲ御待申シテ居マス

染料卸商 東 東華洋行 京城花園町九七 電話本局二九九二番 振替京城一二四〇番

日本一 稲扱機 ミノル式親玉號
ラスズムニケル 岩田式籾剝機 動力用…一時間壹石六十 人力用…一時間壹石六



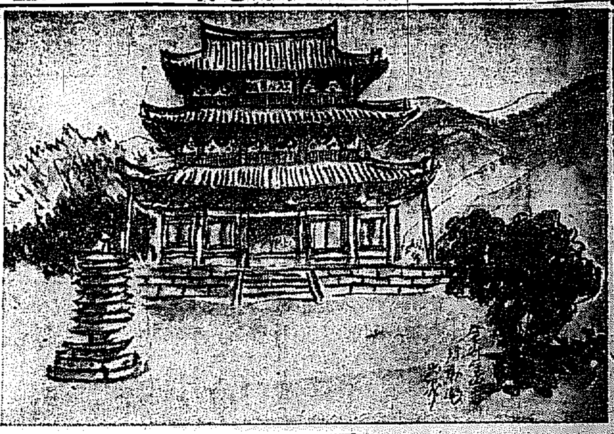
發賣元 京城府西大門通二丁目 大東商業社部 電話本局七武五番

頭痛にノーシン

朝鮮地圖販賣元 京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部 一覽表送呈す

京日案内 五號活字十五字詰五行一回 定價五十錢 掲載毎回

貸家 向二階建六疊二室三疊一室…
貸室 六疊八疊二間 大和町一、閑靜にし
恩給 京城府元町…
總督府…
ラヂオ 良い品を安く差上げます
最新式熱風乾燥器中古品 京城府岡崎町二 京城菓子株式會社
高等下宿 設備は特に…
貸室 市内…
特別案内 淋疾・黴毒 生殖器障害 鹽井醫院 京城明治町一丁目 電本三〇九〇番 性病無料相談
小鳥 毛色の美しい…大正館前 荒木酒店



金山寺伽藍（全北金堤）　丰戸富象

山館の密林中に地をならし岩を排してつくつたものだろう。幽邃閑寂にして仙境の感がある。雅なる伽藍に三ツあつて中彌勒殿は内部共に珍とすべき三層樓の建物である。なるべく斧鉞を加へず自然木の大柱など純樸さと重みを現すに充分であり、素朴にして粗野なる彫刻藝術佛像等も確に見る逸品である。建立は一千二百二十五年前との事本尊の彌勒佛は三丈何尺といふ大佛サンで、それが三體とも立像で立並んで御座る事も一寸珍しい、下半身が鑄で上半身が木造でそれへ金箔押だから燦然たる佛さま振である。

藝術味豊かな 秋の燈火の色々
刺戟性のものを避けて

◇……秋の夜から冬へかけて、好きな書籍を繙く味を知つてゐる人は、おそらく幸福ものといふことが出來ませう、それは人ごとでなく、吾々自分自身のためになるのでありますから。

◇……また一家團欒の睦しい世話に興ることの出來る人、親しい知己と語りふかすことの出來る人達は實際秋の夜長、、秋の燈火の値の味はひを知る人といはねばなりません。」

◇……この意味で『燈下に親む』といふ昔の人の言葉がいよいよ有意義に活きて來るのでありませう。即ち近來のスタンドについて選擇的に述べて見たいと思ふゆえんであります。

◇……申すまでもなく昔のスタンドは行燈とかぼんぼりとかカンテラ類のものなどでありますが、それが漸次光りそのものがガスと進み電氣と發達して來て、それの照明もそれぞれ發くばかり工夫されてまゐりました。

◇……かうして現今ではいろいろなスタンドが普及されるやうになつたのであります。いひ換ますとフロアースタンド（床上燈）テーブルスタンド（卓上燈）それに自由に取付のきくスタンド

◇……各々獨自に工夫された藝術味のあるスタンド等をあげることが出來ますが、今一層詳しく申しますと床上燈のやうな床の上に置いて點火するものと、普通スタンドだけで通じる卓上燈の二つに大別することが出來ます。

◇……殊に近頃は各々自分でスタンドを工夫することが流行してゐますが、まことに好もしい傾向といへませう。普通商店で見受ける物等よりかへつて感じのいゝ面白いものを見受けることよくあるものです。

◇……例へば洋酒類の一寸趣きの變つた空瓶のやうなものを巧に利用してをります。反射鏡にしましてもその人々によつて趣好にふさはしい色彩のものを、照明利用的に應用されてあります。」

◇……大體スタンドの笠の色といふものは、光りは可成大きな影響があるものですから、たとへ商店で求めるにしても十分留意したいものであります。靜り若い感覺に滿ちた人達は比較的刺戟性の色彩は避けるやうに、

◇……その反對に靜寂な人達は紫色とか黄色とか可成柔やかなものが適するのであります、されどといつて刺戟の強りその色にかへつて落つきを失つてしまふのも考へもので、要するに或程度まで已にふさはしいものを用ひるのが一番よろしい。」

◇……普通のスタンドは木製と金屬製とですが、木製は特種な大型のもの等以外には余り用ひられなく、金屬製は眞鍮のつぎ合せから出來てゐる上等品と、眞鍮パイプとアンチモニー鑄物の組合せの中等品、鑄物の組合せの下等品があります。

◇……そのほか外人間に歡迎されてゐる陶器のもの、陶器なりな落ちつきのある情趣のもの等が喜ばれることが出來ます、因に今秋はオールドローズとか鳶色の表は一般的に流行してをります。」

小説「孔雀」
前回までの梗概

帝都の中央にそびゆる日本橋區某所に今をときめく花形女優に孔雀といふがあつた。孔雀には孔雀より年少の藝人俊夫を熱愛した。そして子までもうけてゐるのであつた一方には孔雀をめぐる漁色漢に俊夫の兄である田村耕一がある。藝術家の照崎耕三があつた。

× ×

小説孔雀の第一回は耕三が孔雀のハネを待つて孔雀を或るカフエーに連込む。と、藝妓の千三が闖入のテーブルを領して遠い日を孔雀に向けてゐる。闖避嫌悪快さに孔雀は耕一を促して去るといふにはじまる。耕一をかへしておいて自宅の扉を押して這入つたとき、女中のお静が示した「コドモシキュスグコイ」といふ俊夫からの電文を見て孔雀は、余りに事の突然なのに驚いて涙も出なかつた。眠つかうとしても眠られない。子供を夢に見てうなされるのであつた。翌日の一番列車ですぐ出發するつもりで驛迄出かけはしたが『私が行つたところで、私が行かないかつて葬式は出してくれるでせう』から考へて引返した。『關係を付んではすまない』といふ氣もしたからであつた。孔雀はその日午後三時頃に築地入して間もなく舞踏家が訪ねたといふ現實に打つかつて失望するといふのであつて孔雀はその宴に拙してゐたが、失望した夫の實出を穿鑿やうと母と共に取すがらうとする耕平等備した。孔雀が目を開いた時は、心配さうな顔が枕邊に押しかけてゐた。三十分後には自宅のベットに臥ついてゐた。田舎から歸つた俊夫が孔雀の看病に新聞で知つて訪れた時、孔雀は療養のため甥の家へ温泉に行かうと要へてゐる矢先であつた孔雀は『一しよにいつて下さらない……?』と俊夫にすゝめた。俊夫はよろこんで同意した。

× ×

孔雀は母を連れて温泉場から向に行つてゐる。俊夫は兄に反對を重ねたあらゆる追求をうけてゐる。やうやうに不自由な下宿生活に疲をつたり、一つにもなつた子までなくした俊夫と、彼女に對する愛のつのるばかりである孔雀とは、僅かな愛を感じてゐる孔雀と折込んだ、嫉妬の戀の湯槽に身を沈めけ長々と手足を延ばしては、うたた孔雀の醉の如きなさに僅かにしみじみと幸福感にひたるのであつた。……といふのが前回までの梗概である。」

作者　吉川貫氏

小説「孔雀」
原稿不着休載

京城如月會（間人報）

落鮎や永逗留の惡人　九華
螽蟖や屋根より落ちて風の庭　子秋
落鮎の流れ流され雨の中　鬼耳
閑門を入りて匂さや秋の庭　鼠
落鮎やせかれし水の一飛沫　闘人
草に鰹てつらぬ秋の聲を聞く　左人

湖南吟社（大田、風骨報）

螽蟖の登りゆくなる柱かな　一帆
風ゆれの草を泳げる螽蟖哉　燕子樓
螽蟖の斧怒らせて風のまゝ　冷味
土手芝の螽蟖とびし郷哉　しげし
螽蟖や脚こらして草の中　傳斗
草の風螽蟖消えてゐたり見　陽水
螽蟖追ひたてられて登る松　十亭
螽蟖の薬渡り落ちんすがり哉　虹泉
　風骨

瑞興句會（永生報）

母二人の家の嘗て長き夜の長き　寒仙
長き夜の水の音聞く山泊り　鸞女
鬼灯や竹垣覗く隣りの子　香不
縫仕度の夜長の廊下往來す　光可郎
鬼灯の垣作つてやりにけり　興女
破れ垣に灯の白み居る鶏鬼灯　盧凡
田舎の鬼灯畑の夕やけて　洗翠
鉢鬼灯に陽みよりたる妻若し　鶏岡
物干の影の鬼灯丈通る　白光
庭鬼灯提灯に雨かゝりたり　暁波
内職の人形ならべて夜の長き　沐生

コーカ會（盛岡）

花野への下りうねりの霧哉　布尺
河渉り其まゝ花野歩きけり　方外
森見えに四人轎の花野かな　麗生
馬轎見ゆる花野の果てに日落ち　葵葉
稲留机柱こして消えにけり　鶏島所見　露鋼

光州河鹿吟社（星羽報）

糸瓜忌を拂くさぐさの話哉　佛桑華
庵主や瓢の句を吐て獺祭忌　方子郎
玉蜀の芋の葉ころぶ微風哉　一水
萩の門にはて提灯かざしけり　羽鵬

カリタゴ同人歡迎會

湯殿の笠に日暮し菜の花　素鶴
蟲に竹を案山子に吠ゆる小犬哉　空鵬
萩咲く、進晃の山下こて我家の灯　星羽
夜寒さや乳をほしと鳴く貰ひ犬　一水
機を織る片側町や夜寒の灯　南泉
遊し総殿ふる香の夜寒かな　華岳
灯を消せば枕に近しちゝろ虫　南泉
今摘らし蛇静なける手眠哉　高崎洞
預宿や時化の夜聴のちゝろ虫　朴容楠
風呂の灯ちらちらし揺る夜寒哉　星羽

咸興俳句會（小集）

朝寒の墻木うかいしたり鳥　耕雨
朝寒の木戸あけて來て最一つ庭　昆流水
夕陽浴びし翼走りや渡り鳥　豆村
明日もまた天氣らしき渡り鳥　石藻
野の果てに光る湖水や渡り鳥　松翠女

話ぐさ

……これは最近にドイツにおいて發明されたものであります。泥棒が金庫をあけやうとして鍵か何か道具を通すと、その穴から恐るべき毒ガスが噴出して、あつといふ間もなく氣絶するといふ裝置であります▲それは金庫の隙に毒物の結晶が詰り込んであつて、これを毀損するとその結晶物が變化をおこしてガスとなつて噴出するのです▲さうなると泥棒も先手を打つて先づマスクをかけて忍び入るだらう▲すれば結局何にもなるまいとの御心配は御無用この毒物結晶はクロラインの化合物で、一酸化炭素酸酸などその他がまじてあつて、彼の大戰爭時使用されたものよりも數十倍猛烈なもので、どんなマスクをもつらぬいて人を倒すといふのであります▲こんな恐ろしい毒ガス器を始終左右に置かねばならぬほどな金持にならぬやう用心したいものです。」

BLUTOSE
EXCELLENT TONIC

健康への到達はたゞ一路あるのみ

正しき 補血強壮 増進劑

ブルトーゼ

最も優れたるものは常に新しくして旺なり。本劑が多年醫界の愛用を得且つ年と共に信用の彌々益々増加するは本劑の効果の如何に偉大なるかを立證するものにして是れ徒に強壯劑榮養劑と誇稱するものとは遙に選を異にするところなり。希くは即刻御使用あれ、健康は本劑により完全に把握せらるべし。

虚弱、羸痩者に　單味　ブルトーゼ
貧血、神經衰弱に　アルゼンブルトーゼ
腺病質疾患に　ヨードブルトーゼ
榮養不良、貧血に　キナブルトーゼ
結核性の疾患に　グアヤコールブルトーゼ

注意　本劑は萬能にあらず症状により用途を異にす。説明書御申越次第進呈す

發賣元　藤澤友吉商店
本店　大阪市東區道修町二
支店　東京市日本橋區本町
賣店　京城府明治町二

B―49

醫藥に依りて荒れを治し皮膚を柔軟に艶美ならしむる芳香健膚藥

ミツワ雪の雫

定價　一壜金五拾錢　徳用壜金壹圓五拾錢

寒い時には皮脂が乏しく成るから、皮膚は荒易く、遂にはひゞを生じます。又皹裂とは之が手掌や足蹠等の特殊な部分にできたものです。共に本劑を用ひれば忽ちに癒ります。

指尖の小爪の附根にできるさゝくれは、痛いばかりか、黴菌の入る懼れがあります。即ち本劑は潤澤と成り乾燥を防ぎ皮膚を包み護る事によつて、一夜の中に之を治すのです。

凍瘡の傷に血行が悪いから凍傷ができます。本劑は之を治すばかりか、その豫防にも成ります。又火傷の如きは、火ぶくれに成らぬ中に本劑を塗る程、其効果は著しいのです。

白癬は根氣よく本劑を塗つて居る内に、何時と無く消えて了ひます。細菌を殺し消めるからです。又擦過傷の如きも直ぐに本劑を用ひれば、いかめる痕れ無く速かに癒ります。

主治效能

びゞ　皹裂　さゝくれ　凍傷　火傷　白癬　擦過傷　其他

皮膚亀裂、乳嘴の小傷、雀卵斑、面皰、痤瘡、毛瘡、濕疹、顔面疹、粃糠疹、苔癬等

ミツワ雪の雫は右の藥效ある外、尚常に之を用ひれば皮膚は柔軟滑澤に、色澤美しく、肌理細く成り、小皺ができません。故に化粧の前に之を用ひれば白粉のノリノビ共に宜しく自然の艶生じお化粧が得られます。

（現品縮寫圖）

ミツワ石鹸本舗（東京市下谷區二長町）丸見屋商店

10-14

鮮郵船定期航路

博多航路　漢江丸　西鮮各港經由
十月三十日釜山發博多行

〇仁川出帆（代理店内國通運支店）
東京行　天安丸　一〇月一八日
大阪行　慶州丸　一〇月一五日
長崎三角鹿兒島行　麗南丸　一〇月二四日
新義州行　慶州丸　一〇月一八日
海州行　昌原丸　一〇月一一日
木浦行　……
鎭南浦行　盈德丸　一〇月九日
大連青島行　會寧丸　一〇月一六日
釜山上海行　平安丸　一〇月二六日
大連行　麗南丸　一〇月一八日

〇木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行　天安丸　一〇月一〇日
大阪行　慶州丸　一〇月一七日
濟州島行　咸興丸　一〇月一八日
多島海行　咸興丸　一〇月一一日
仁川行　昌原丸　一〇月一六日
新義州行　盈州丸　一〇月一七日

〇釜山出帆（取扱店大池回漕部）
西鮮經由東京　天安丸　一〇月一二日
西鮮經由大阪　慶州丸　一〇月一九日
北鮮經由大阪　咸川丸　一〇月一三日
長崎三角鹿兒島行　麗南丸　一〇月一〇日
新義州行　漢江丸　一〇月一六日
北鮮行　京城丸　一〇月一四日
浦塩行　清津丸　一〇月一六日
上海行　平安丸　一〇月一三日
鬱陵島行　隱岐丸　一〇月一三日
江原道行　雄基丸　一〇月一八日
濟州島行　鏡城丸　一〇月一二日
宇品經大阪　立神丸　一〇月一二日
元山寄清津立　立神丸　一〇月一三日

〇元山出帆（代理店内國通運支店）
大阪行　釜山丸　一〇月一七日
大阪行沿岸經由　壽川丸　一〇月一〇日
江原道行　忠清丸　一〇月九日
舞鶴敦賀　白頭山丸　一〇月八日
清津（城津寄港行）　平壤丸　一〇月九日
城津寄港　元濟丸　一〇月七日
雄基行　漢江丸　一〇月一九日
浦塩行　清津丸　一〇月一八日
釜、宇、大阪　立神丸　一〇月一九日
清津直行　立神丸　一〇月一五日

△金剛山航路　使用船かも丸　日發元山午前八時半、長箭午後四時半

日本郵船出帆
歐州行　鹿島丸　門司十月十三日　神戸十月十一日
桑港行　さいべりや丸　神戸十月十二日　横濱十月十五日
濠州行　安藝丸　長崎十月十四日　神戸十月十二日

朝鮮汽船出帆廣告
●釜山出帆（取扱店釜山回漕店）
麗水行（急行）　毎日前十一時
麗水行　各港寄港　毎日後一時
木浦行　各港寄港　毎日後一時
馬山行　各港寄港　毎日前九時半
統營行（急行）　毎日後半
浦項行　各港寄港　毎日後十一時
方魚津行　各港寄港　毎日前十一時
●木浦發（取扱店吉田回漕店）
釜山行　各港寄港　隔日後十一時
朝鮮郵船株式會社
電話本局四一九五、四一九六、四一九七、四一九八番
釜山支店　大倉町　電長一三四、一三四番
元山支店　海岸通　電長三一五
仁川出張所　海岸町　電長三二一番
京城代理店　内國通運會社　電本一七九、三一一〇番

大阪商船株式會社

●關門神戸大阪行（群山木浦經由）
△名古屋丸　十月六日
△十四小野丸　十月七日
△第五共榮丸　十月十一日
●名古屋清水東京行
△加賀丸　十月十七日
△嘉南丸　十月廿一日
●大連行
大智丸　十月八日　日前九時
●長崎、鹿兒島、三角行
大智丸　十月十四日正午時
元山　出帆
●清津、雄基行
蔡中丸　十月八日　日後五時
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
照國丸　十月十日　日後二時
清津行連絡御便利
京城驛午前御乘車、元山御乘船翌朝清津御着ニ付京城ヨリ一晝夜ニテ到着
鮮内主要驛ニテ連絡切符發賣ス
內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月一回●濠洲行毎月一回●南米行毎月一回●孟買行毎月二回●北米行二週一回●甲谷陀行毎月一回●南洋行毎月一回
●御注意ヘハ船客御願ヒ
大阪商船株式會社仁川支店　電話二一〇、二一一番
京城代理店國際通運株式會社京城支店　電話一一〇七、一五九七番
專屬仲次　仁川本町一　奧田組　電話四一二番
專屬荷捌　仁川港町六　原田組支店　電話七二番、一四三番